

8M AHD

4CH.8CH.16CH. ビデオレコーダー

取扱説明書



NS-6004AHR

NS-6008AHR



NS-6016AHR

初期の出力解像度は、1920x1080pとなっております。
上記出力解像度に対応していないモニターをお使いの場合、上記出力解像度に対応しているモニターに一度接続していただき、出力解像度を下げた上でご使用願います。



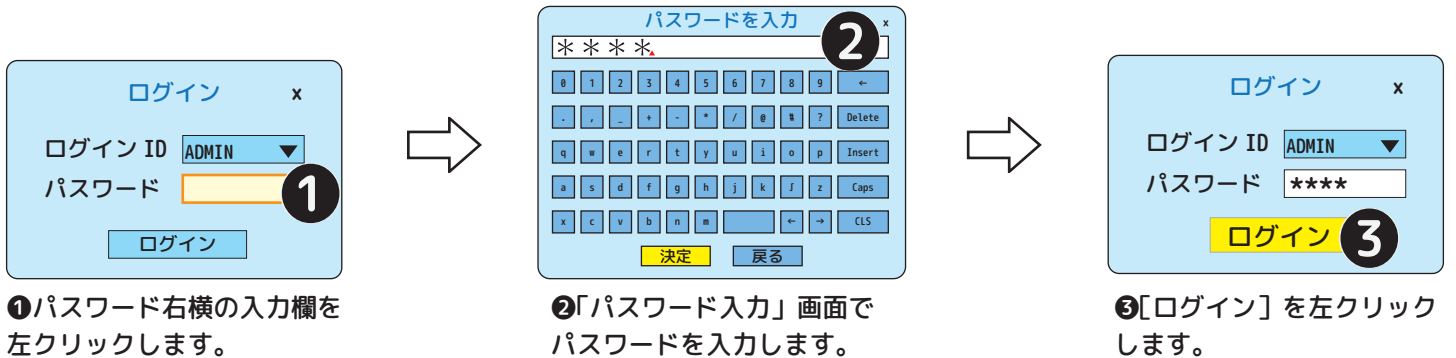
⚠ ※インターネットに接続して使用する場合、第三者にアクセスされる可能性があります。 ⚠
ネットワークで使用する際は、以下の設定を必ず行って下さい。

【パスワード変更方法】

1. はじめにログインします

マウスを右クリックして、ログイン画面を表示します。

※パスワードの初期値は「0000」（ゼロ4回）です。



①パスワード右横の入力欄を左クリックします。

②「パスワード入力」画面でパスワードを入力します。

③[ログイン] を左クリックします。

2. メインメニューを呼出して基本設定を選択します

マウスを右クリックしてメインメニューを呼出します。

[基本設定] アイコンを左クリックして基本設定画面へ進みます。



3. システムからパスワードを変更します

※パスワードは「英数字1～16桁」の範囲で設定します。

- ①[システム]>[使用者]>「パスワード」の[****]を左クリックします。
- ②「テキスト入力」の画面が表示されます。任意の値(0000以外)を入力し、[決定]を左クリックします。
※仮想キーボードの[←]を左クリックすると「*」が消えます。
- ③「パスワード確認」画面が表示されます。確認のため同じパスワードを入力し、[決定]を左クリックします。
- ④最後に画面右下の[決定]を左クリックして保存します。



目次

P2…パスワード変更方法	P27…5.1.5. デバイス管理
P3…目次	5.1.5.1.HDD フォーマット【録画時間の目安】
P4…接続前にお読み下さい	P28…5.1.5.2.HDD スマート
	P29…5.1.5.3. デバイス設定
P5…1. 製品概要	
1.1. 製品の内容物のチェック	P30…5.1.6. ネットワーク
	5.1.6.1. 設定
P6…2. 各部名称	P31…5.1.6.2.DDNS
2.1. フロントパネル	P32…5.1.6.3. サブストリーミング
P7…2.2. バックパネル	5.1.6.4.QR コード
P8…3. 操作方法	P32…5.1.7. システム
3.1. はじめの手順(電源の入れ方/ログイン)	5.1.7.1. ビデオタイプ
マウスの使い方	P33…5.1.7.2.CONFIG ファイル管理
P9…3.2. 設定を変更した場合の保存方法	P34…5.1.7.3. 時刻管理
	5.1.7.4. システム ID/ キーボード
P10…4. 各種アイコン	P35…5.1.7.5. 使用者
4.1. 画面に表示されるアイコンについて	P36…5.1.7.6. アップグレード
P11…4.2. 再生中のアイコンについて	P37…5.1.7.7. 再起動
	5.1.7.8. システム電源 OFF
P12…5. メニュー	
5.1. 基本設定	P38…5.2. 映像検索
P13…5.1.1. 画面設定	5.2.1. 検索
5.1.1.1.OSD 表示	5.2.1.1. 時間検索
P14…5.1.1.2. 画面切替	P39…5.2.1.2. イベント検索
5.1.1.3. モニター解像度	P40…5.2.1.3. パノラマ
	P41…5.2.1.4. ブックマーク
P15…5.1.2. カメラ	5.2.1.5. バックアップ →P53 へ
5.1.2.1. 基本設定(カメラ)	P42…5.2.1.6.SMART SEARCH の操作方法
P16…5.1.2.2. プライバシーゾーン設定	
5.1.2.3.PTZ	P43…5.3. 音量設定
P17…5.1.2.4. スキャン	
P18…5.1.2.5. カラー	P44…5.4. バックアップ(1)バックアップ設定
	P45…5.4. バックアップ(2)パスワード確認
P18…5.1.3. 録画	P46…5.4. バックアップ(3)ブックマーク機能
5.1.3.1. 録画設定	P47…5.4. バックアップ(4)専用ソフトでの再生 1
P19…5.1.3.2. スケジュール	P48…5.4. バックアップ(5)専用ソフトでの再生 2
5.1.3.3. その他(録画)	
P20…5.1.4. イベント	P49…5.5. ログ表示
5.1.4.1. モーション	
P21…SMART 機能の説明 1・2	P50…5.6. 録画
P23…5.1.4.2. ビデオロス	P50…5.7.OSD 表示切替
5.1.4.3. 保存装置エラー	
5.1.4.4. 録画停止	P50…5.8. ログアウト
P24…5.1.4.5.E メール	
5.1.4.6.FTP	P51…IP カメラ設定(1/5)～(5/5)
P25…5.1.4.7.PUSH	
P26…5.1.4.8. イベントスケジュール	P55…IP カメラ配線例
5.1.4.9. その他(イベント)	

※DVRのバージョンによって、記載の内容とは異なる場合があります。

※本書のイラストは全てイメージです。

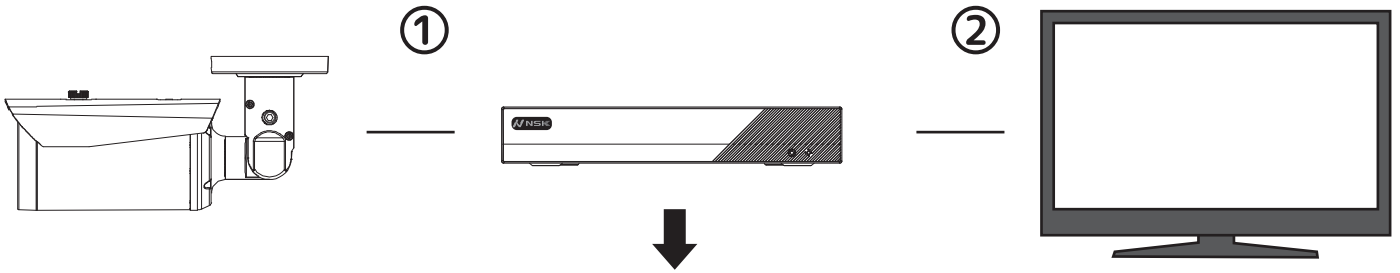
※予告なく仕様変更する場合がございます。ご了承下さい。

※接続前にお読み下さい※

本機の電源を入れる前に!!

①「カメラ」と「本機」を接続します。

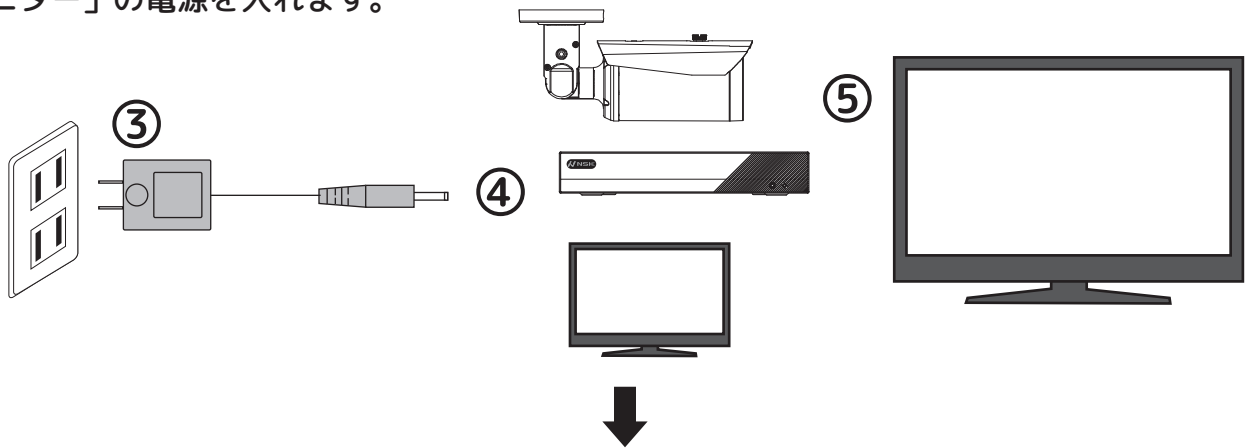
②HDMI ケーブル等で「本機」と「モニター (電源はオフの状態)」を接続して下さい。



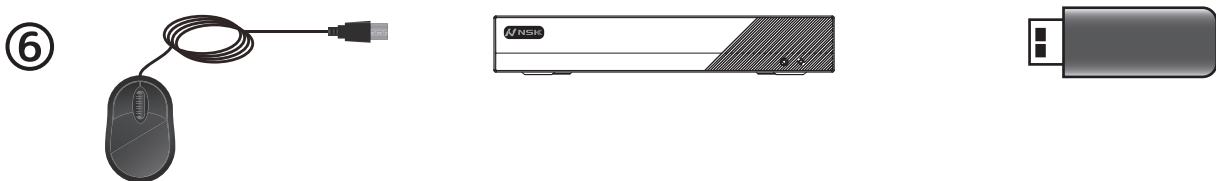
③「カメラ」、「本機」、「モニター」それぞれの AC アダプターをコンセントにさします。

④続いて「カメラ」、「本機」、「モニター」の順番で、それぞれの本体に DC ジャック (DC 端子) をさします。

⑤「モニター」の電源を入れます。



⑥電源が入っていることを確認して、最後に USB マウスや USB メモリ (バックアップ時) を「本機」に接続して下さい。本機が自動的に検出します。



※この方法でも、USB マウスが正しく動作しない場合は、購入先にお問い合わせ下さい。

※無線式マウスは、メーカーや機種によって動作が不安定になる場合があります。
安定してご使用いただくため、有線マウスのご使用を推奨いたします。

レコーダーの出力解像度の初期値は 1920*1080 となっております。

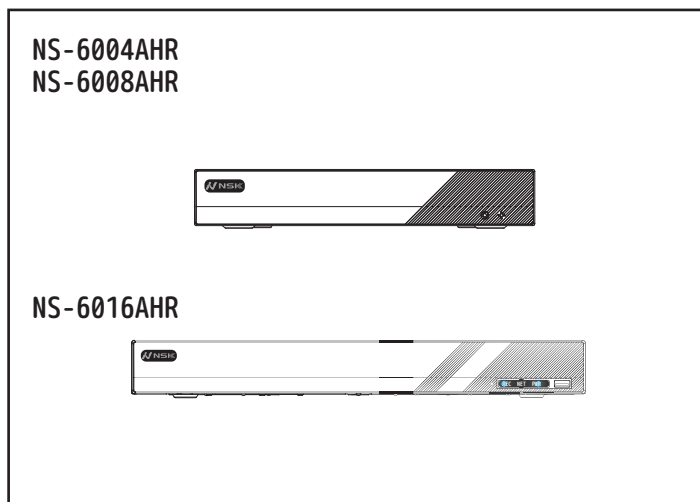
※4K モニターをご使用の場合は、出力解像度を上げてご使用下さい。

1. 製品概要

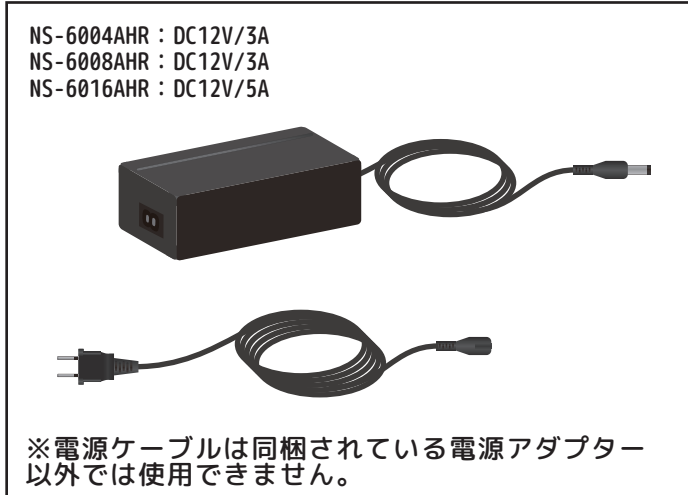
1.1. 製品の内容物のチェック

製品の箱を最初に開いた時は、次のすべての内容物があるかチェックして下さい。
これらの内容物のいずれかが欠落または破損している場合、製品を使用する前に直ちに購入元にお問い合わせ下さい。

DVR



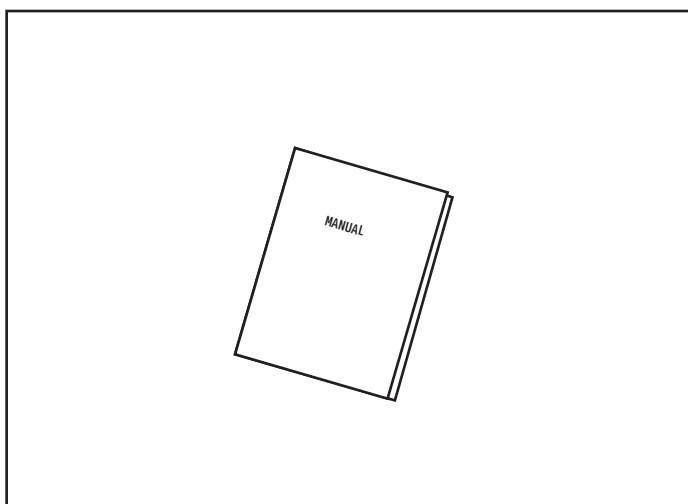
電源アダプターと電源ケーブル



マウス



ユーザーマニュアル



型番の記載されたシール…レコーダーの任意の場所に貼って下さい。

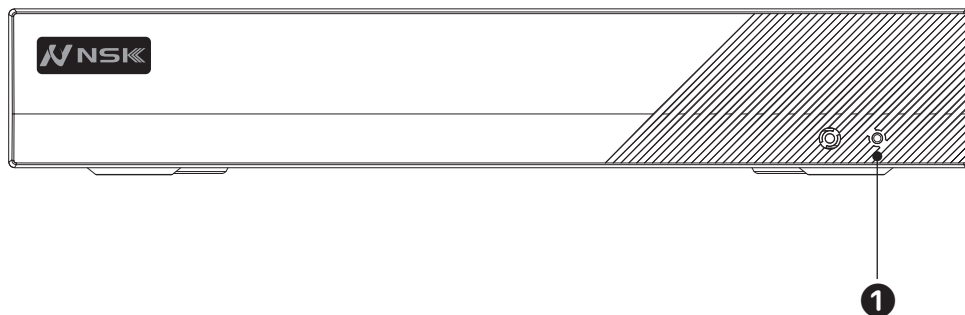


2. 各部名称

2.1. フロントパネル (4CH/8CH/16CH)

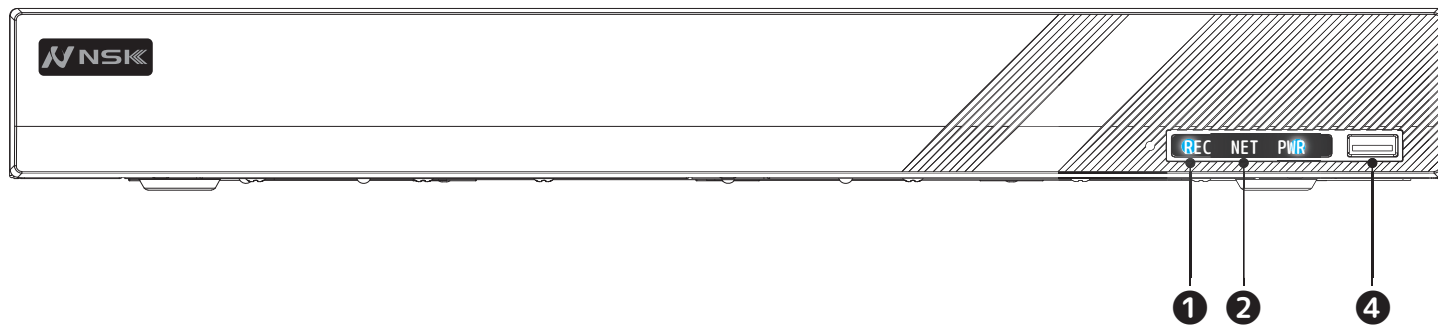
4CH/8CH

番号	名称	機能
①	POWER	電源が入ると点灯します。
②		
③		



16CH

番号	名称	機能
①	REC	ハードディスク録画中は、点灯 (青色 LED) します。
②	NET	インターネット接続中は、点灯 (青色 LED) します。
③	POWER	電源が入ると点灯 (青色 LED) します。
④	USB	USB デバイスを接続します。

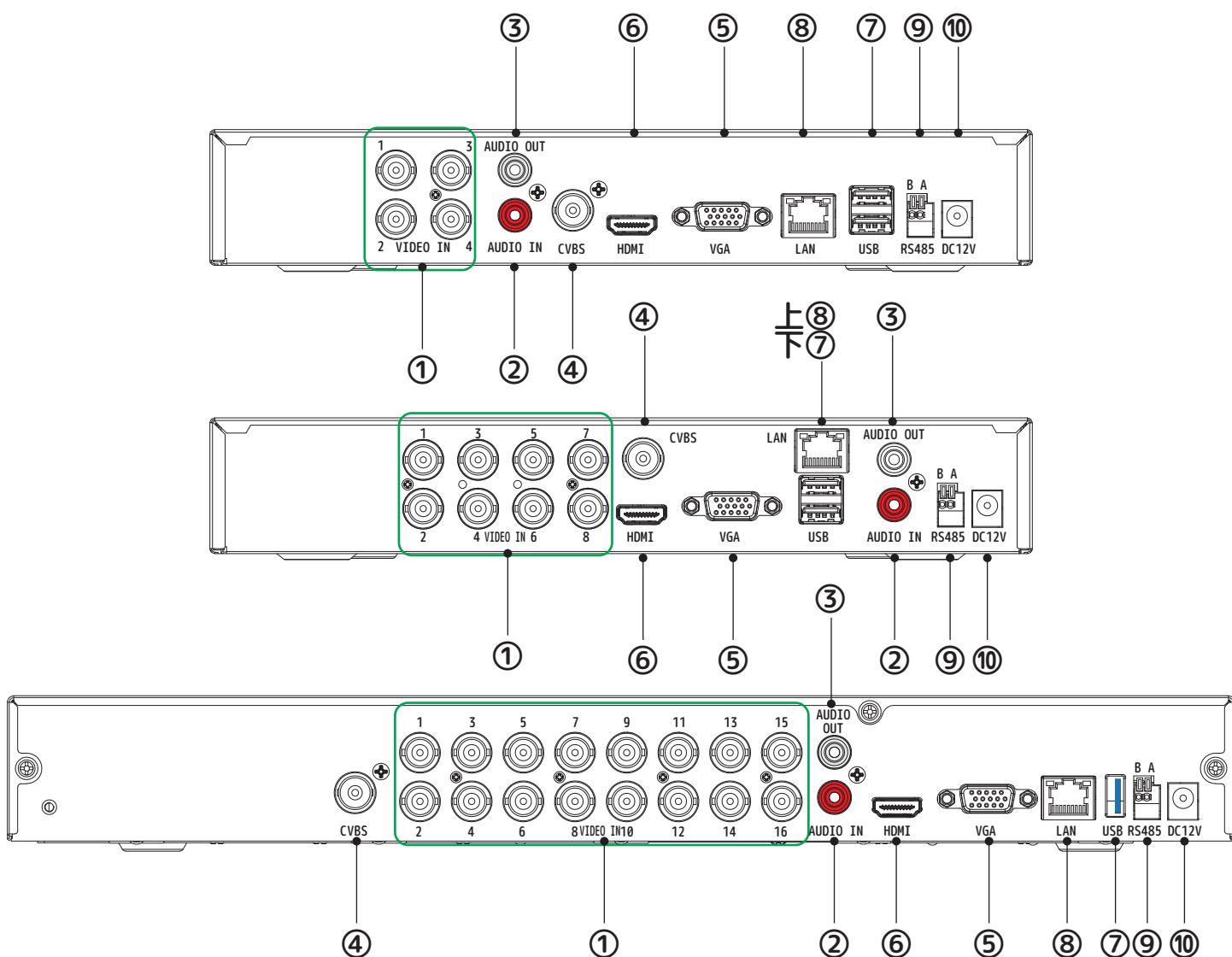


※イラストはすべてイメージです。仕様は予告なく変更される場合があります。
 ※見やすさを考慮し、イラストの位置や大きさ、色を調整しています。

2. 各部名称

2.2. バックパネル

番号	名称	機能
①	VIDEO IN(BNC)	カメラからの映像線を接続する映像入力端子
②	AUDIO IN(RCA)	音声入力装置との接続 (音声付カメラの音声端子等と接続) 音声入力端子
③	AUDIO OUT(RCA)	音声出力装置との接続 (主にモニターの音声入力へ接続) 音声出力端子
④	CVBS(BNC)	映像モニター RCA 端子へ接続 (※次ページ参照)
⑤	VGA	VGA 端子 (Dsub-15Pin) ポートへ接続
⑥	HDMI	HDMI 端子ポートへ接続 ※HDMI2.1 非対応
⑦	USB	USB デバイスを接続 (二箇所)
⑧	LAN	Ethernet 接続
⑨	RS485	RS-485 通信 TRX+(A)、TRX-(B)
⑩	DC12V	電源アダプターの接続

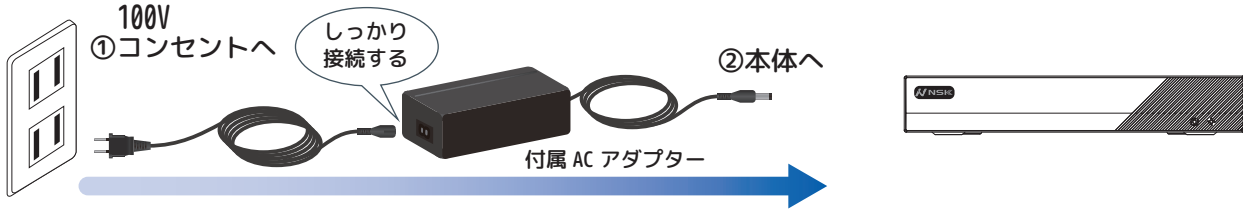


※イラストはすべてイメージです。仕様は予告なく変更される場合があります。
 ※見やすさを考慮し、イラストの位置や大きさ、色を調整しています。

3. 操作方法

3.1. はじめの手順

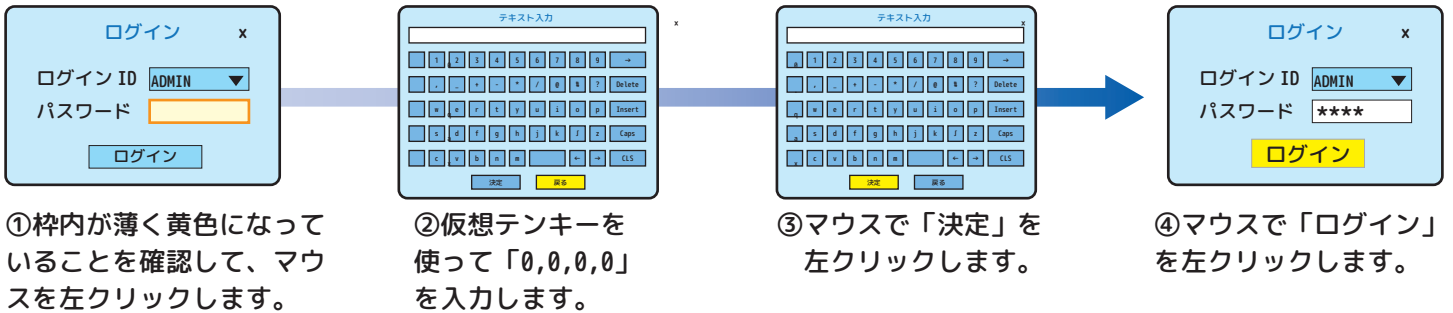
・電源をオンにします。(P4 を参照して下さい。)



①ログインします。

電源を入れると本機はログイン ID とパスワードを要求します。

初めて DVR を起動した時は、ログイン ID に ADMIN、パスワード「0,0,0,0」を入力して下さい。



②メニューを表示します。

マウスを右クリックすると、メニューアイコンが表示されます。

< マウスの使い方 >

マウスはケーブル側を上にして使用します。
本機の USB ポートに、上下左右を間違えないよう接続します。

マウスは、右図の左側の [A] を指で押すと「左クリック」、右側の [B] を指で押すと「右クリック」になります。
ライブモード時にマウスを右クリックすると、メインメニューを表示することができます。(ログイン画面が表示された場合は、上記方法に従ってログインして下さい。)

メニューの項目を選択する場合は、マウスを左クリックして下さい。

また、現在表示中のメニューから出る場合は、マウスを右クリックします。その場合、1 度でも変更操作があった場合に、「変更」の確認をします。
※詳細は「設定を保存する場合」をご覧ください。

< 左クリック >
・項目の選択、決定

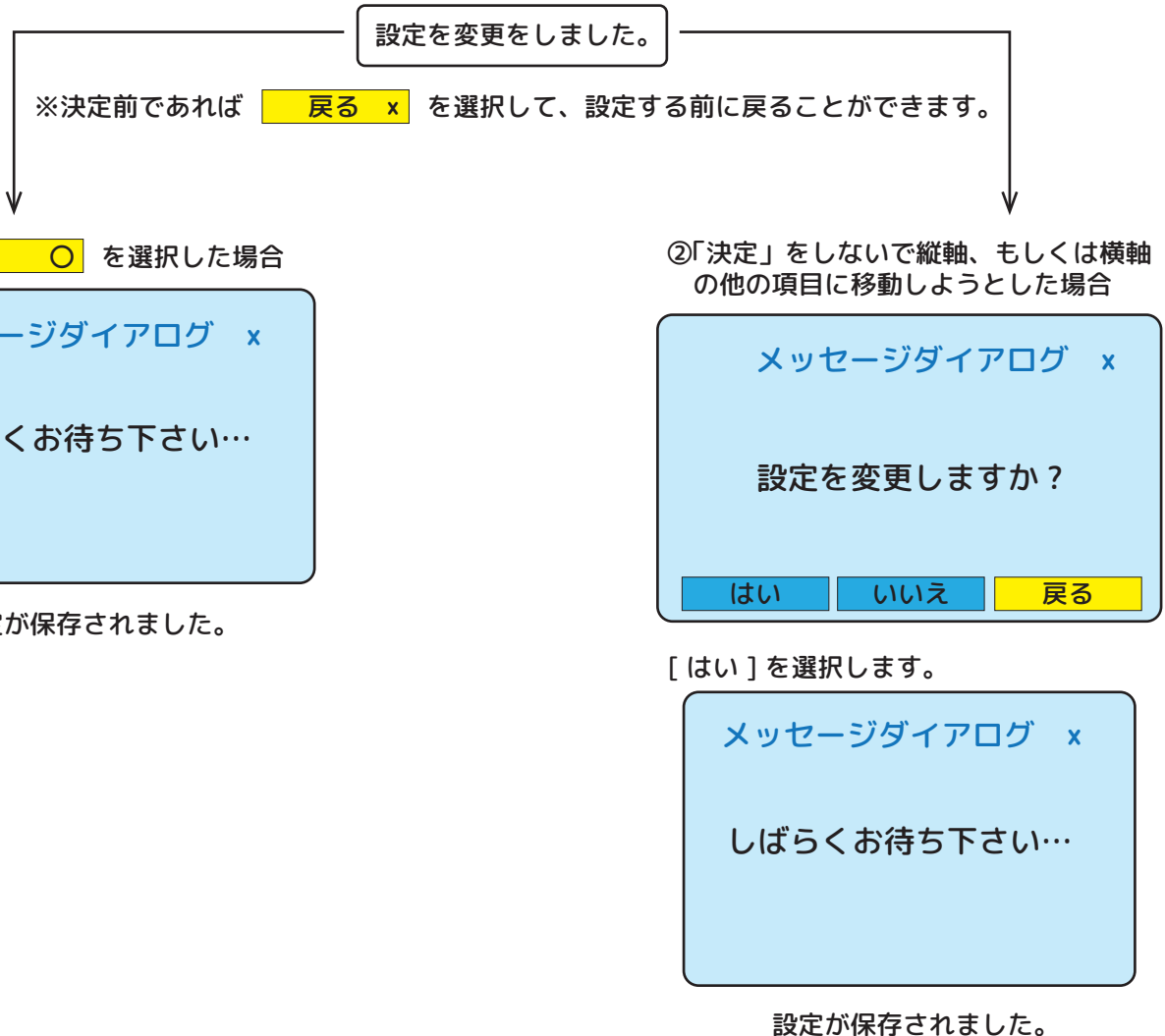
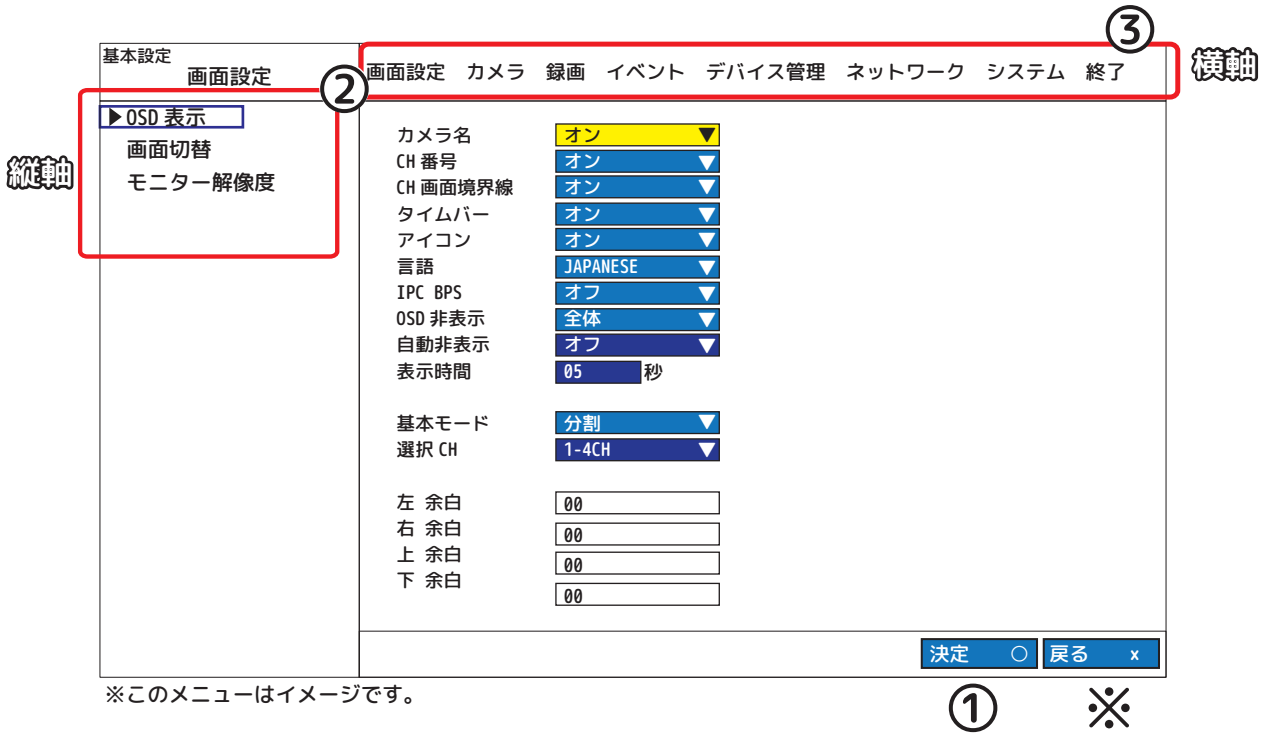
< 右クリック >
・メニュー表示 (ライブモード時)
・キャンセル
・現ページからの脱出

3. 操作方法

3.2. 設定を変更した場合の保存方法

5章から設定項目の説明になりますが、その設定を反映するには保存が必要です。

(下図項目は参考の為、実際と違う場合があります。)



③マウスの右クリックで「ライブ映像」に戻ります。

4. 各種アイコン

4.1. 画面に表示されるアイコンについて

1 CAM01






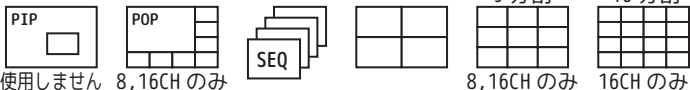







チャンネル名

チャンネル番号

※フル画面の時は上部中央に表示されているアイコンが、分割画面になると左上もしくは、左下のカメラ名の上に表示されます。（フル画面時のみのアイコンは除きます。）

※機種や設定によっては表示されないアイコンもあります。

2026/01/05 15:10:55 ← タイムバー

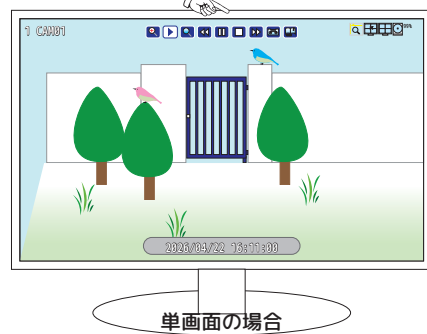
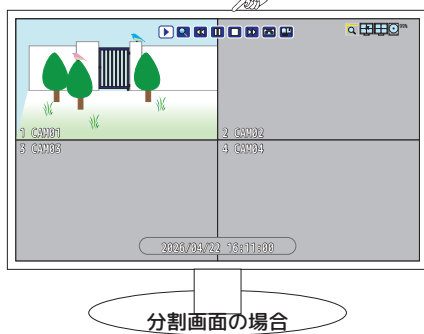
 <p>マウス操作のみ。 フル画面時デジタルズームをします。</p>	 <p>青色アイコン：HDD の使用状況を表しています。 0%(HDD 空)～99%(HDD 満)</p>
 <p>PTZ 設定がされている場合に表示されます。</p>	 <p>赤・黄色アイコン：HDD に異常がある状態です。 システムより電源をオフにして購入店へご相談</p>
 <p>モーションが検知された時に表示されます。</p>	<p>マウス操作のみ。4 分割・シーケンシャル・分割画面に変更できます。POP は、左クリックする度に、CH が切り替わります。※PIP は使用しません。</p>
<p>P</p> <p>リモコンの [REC/STOP] ボタンによるマニュアル（手動）録画中です。 ※マニュアル（手動）録画はイベント録画の設定が反映されます。</p>	 <p>使用しません 8,16CH のみ 8,16CH のみ 16CH のみ</p> <p>フル画面表示する CH を DVR のチャンネル数の「1～4」、より、選択します。 例：4CH 1 2 3 4</p>
 <p>チャンネルが録画されています。</p>	 <p>「10 秒前 / 30 秒前 / 1 分前 / 3 分前 / 5 分前 / 10 分前」の録画映像を再生します。</p>
 <p>シーケンシャル中、左上に表示されます。</p>	 <p>DVR にネットワーク経由で接続があります。</p>
	 <p>USB メモリを認識しています。</p>
	 <p>外部 USB、HDD による「ミラー録画」設定中に表示されます。左クリックで内容を確認できます。</p>
	 <p>マウス左クリックで強制録画をします。 P マークが表示 / 非表示になります。 ※設定によります。</p>

4. 各種アイコン

4.2. 再生中のアイコンについて

再生中は、中央上に ①～⑨のアイコンが表示されます。

アイコンは、マウスを左クリックすることで操作が可能になります。



①49ブロックエリアより選択し、ズームします。 ※単画面（フルスクリーン）時に表示されるアイコンです。



1マス分（図1）

マウスでドラッグしながらマス目選択することにより倍率を変えることができます。（図2）

（選択したマス目が多いほど倍率は低くなります。）

②現在の操作を表示しています。

▶ 再生中、|| 一時停止中、◀◀ 巻戻し中 (x2, x4, x8, x32, x128)、▶▶ 早送りに (x2, x4, x8, x32, x128) また、一時停止中に巻戻しや、早送りをした場合は、◀◀ コマ戻し中、▶▶ コマ送り中になります。

③時間検索画面に戻ります。

④巻戻しをします。

⑤「▶」再生、もしくは「||」一時停止します。早送り、巻戻し中に [▶] を選択した場合、再生を再開します。

再生中に [▶] を選択すると一時停止します。また、一時停止中に [◀◀] を選択するとコマ戻し、[▶▶] を選択するとコマ送りになります。

⑥再生を停止してライブ映像に戻ります。

※再生を終了する場合は、右クリック>[■]停止ボタン>「再生を停止し、前の画面に戻りますか？」の[決定]を左クリックします。[戻る]を選択すると現在の画面にとどまります。

⑦早送りをします。

⑧バックアップのダイアログボックスを表示します。

⑨ブックマークをします。マウスを左クリックするとアイコンの水色が濃くなりブックマークを開始します。

もう一度左クリックでブックマークを停止します。（ブックマーク中も、巻戻し、早送りができます。）

※途中で巻戻しや早送りをした場合に時間が前後しても、開始と停止の間の時間がブックマークの時間になります。

※再生中にマウスポインタを画面下中央に持って行くと、24時間のタイムバーが表示されます。



現在再生中の「分」を表示します。

上図の場合 11時30分位を示します。

水色：録画映像あり

青色：録画映像なし

5. メニュー

マウスを右クリックしてメニューを表示します。



※ IP カメラ設定は巻末をご覧ください。

5.1. 基本設定



画面設定、カメラ、録画、イベント、デバイス管理、ネットワーク、システムに関する設定ができます。
 ※ファームウェアのバージョンによってメニューの表現が違う場合があります。ご了承下さい。

画面設定	カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム
OSD 表示 画面切替 モニター解像度	基本設定 プライバシーゾーン設定 PTZ スキャン カラー	録画設定 スケジュール その他	モーション ビデオロス 保存装置エラー 録画停止 Eメール FTP PUSH イベントスケジュール その他	HDD フォーマット HDD スマート デバイス設定	設定 DDNS サブストリーミング QR コード	ビデオタイプ 設定ファイル管理 時刻管理 システム ID/ キーボード 使用者 アップグレード 再起動 システム電源オフ

5.1.1. 画面設定

5.1.1.1. OSD 表示

モニターに表示する OSD の項目を「オン / オフ」選択したり、表示言語を選択します。

項目	設定	説明
カメラ名	オン	[オン / オフ] カメラ名の表示、非表示 ※1
CH番号	オン	[オン / オフ] CH 番号の表示、非表示 ※2
CH画面境界線	オン	[オン / オフ] CH 境界線の表示、非表示
タイムバー	オン	[オン / オフ] 下部中央のタイムバーの表示、非表示
アイコン	オン	[オン / オフ] アイコンの表示、非表示
言語	JAPANESE	言語を選択します。初期値は JAPANESE (日本語) です。
IPC BPS	オフ	[オン / オフ] ネットワーク接続時の通信データ量の表示、非表示
OSD非表示	全体	[全体 / タイムバー / アイコン / タイムバー + アイコン] より選択 ※3
自動非表示	オフ	[オン / オフ] OSD 非表示を全体以外に設定すると操作可能です。
表示時間	05 秒	表示から非表示に変わるまでの時間を 01 ~ 99 秒より設定します。
基本モード	分割	[単画面 / POP / 分割 / モード9] 単画面や分割表示を選択します。
選択CH	1-4CH	※4
左余白	00	左右上下の余白：画面上のタイムバーやアイコンの位置を変更できます。画面を確認しながら「00 ~ 99」の間の数値を入力して下さい。数値を大きくするほど内側に寄ります。 ※5
右余白	00	
上余白	00	
下余白	00	

※1) 初期値 4CH : 「CAM01-CAM04」/8CH : 「CAM01-CAM08」/16CH : 「CAM01-CAM16」 カメラ名は「5.1.2. カメラ」の中の基本設定」より変更できます。

※2) 初期値 4CH : 「1 ~ 4」/8CH : 「1 ~ 8」/16CH : 「1 ~ 16」

※3) 右クリック > メニュー > OSD 表示切替 を左クリックすると、アイコン、タイムバーの表示、非表示ができます。

全体：画面全てのアイコンが非表示になります。

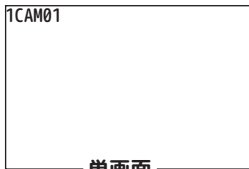
タイムバー：タイムバーを非表示にします。使用する場合は、自動非表示オンにして下さい。

アイコン：アイコンを非表示にします。使用する場合は、自動非表示オンにして下さい。

タイムバー + アイコン：タイムバーとアイコンの両方を非表示にします。使用する場合は、自動非表示オンにして下さい。

※4：下図を参照下さい。

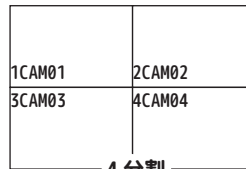
「単画面」



(CH1 を選択した場合)

全てのカメラの中から 1 つ選択します。そのチャンネルが単画面で表示されます。

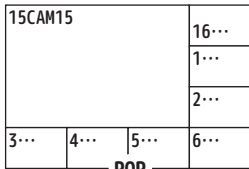
「分割」



(1-4CH を選択した場合)

「分割」4 分割で表示されます。4CH : 「1-4CH」が表示されます。8CH : 「1-4CH」、 「5-8CH」より表示を選択できます。16CH : 「1-4CH」、 「5-8CH」、 「9-16CH」より表示を選択できます。

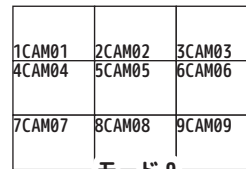
「POP」



(CH15 を選択した場合)

「POP」 (Picture On Picture) ※8CH, 16CH のみ 全てのカメラの中から 1 番大きく表示したいチャンネルを選択します。その右側と下側に続きの番号のカメラが表示されます。

「モード 9」



(1-9CH を選択した場合)

「モード 9」 ※8CH, 16CH DVR のみ 8 分割、9 分割で表示されます。8CH : 「1-8CH」が表示されます。16CH : 「1-9CH」、 「8-16CH」より表示を選択できます。

※5：右図「余白のイメージ」を参照下さい。

余白のイメージ



5.1.1. 画面設定

5.1.1.2. 画面切替

シーケンシャルの設定などを行います。

基本設定

画面設定

カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

OSD表示

画面切替

モニター解像度

シーケンシャル

順番	秒	秒	秒	秒
01 - 04	CH1 02	CH2 02	CH3 02	CH4 02
05 - 08	CH5 02	CH6 02	CH7 02	CH8 02
09 - 12	CH9 02	CH10 02	CH11 02	CH12 02
13 - 16	CH13 02	CH14 02	CH15 02	CH16 02

ライブ映像出力時の単画面の SEQ チャンルの順番と時間の設定します。
画面切替時間 (00 秒 ~ 99 秒) を各チャンネル毎に設定できます。※00 秒はシーケンシャルをしません。

画面切替(4分割) ※4CH にはありません

順番	秒
01 CH1 CH2 CH3 CH4	03
02 CH5 CH6 CH7 CH8	03
03 CH9 CH10 CH11 CH12	03
04 CH13 CH14 CH15 CH16	03

ライブ映像出力時、4 分割毎の SEQ 時間の設定をします。8CH : 「1-4/5-8」、16CH : 「1-4/5-8/9-16」
画面切替時間 (00 秒 ~ 99 秒) を 4 分割 (固定) 毎に設定できます。※00 秒はシーケンシャルをしません。

初期値 全体適用 02 決定 戻る

全体適用 の後ろの数字に「00 ~ 99」を入力すると、全 CH の画面切替時間が入力した数字に変わります。

5.1.1.3. モニター解像度 モニター解像度の設定をします。

基本設定

画面設定

カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

OSD表示

画面切替

モニター解像度

モニター解像度 3840 * 2160

初期値 : 1920x1080
モニターの解像度に合わせて変更します。

1024*768
1280*1024
1920*1080
2560*1440
3840*2160

モニター解像度を変更して [決定] を左クリックすると、カウントダウンが始まります。カウントダウンが終わる 10 秒以内に [はい] を選択すると解像度が変わります。間違えて選択した場合は、[いいえ] もしくは、そのままお待ち下さい。

決定 戻る

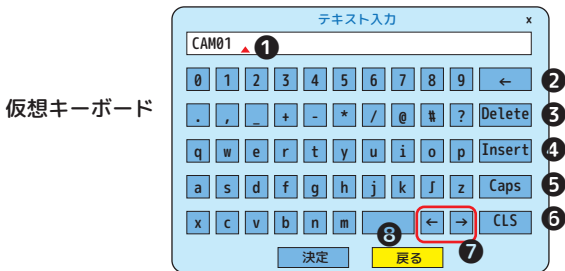
1920x1080p の解像度に対応していないモニターをお使いの場合、1920x1080p の解像度に対応しているモニターに一度接続していただき、出力解像度を変更した上でご利用願います。

5.1.2. カメラ

5.1.2.1. 基本設定 カメラの名前、カメラ映像表示、音声の設定をします。



カメラ名：カメラ名を選択すると、仮想キーボードが表示されます。英数字最大 30 文字まで入力できます。入力完了後は「決定」で確定します。変更したくない場合は「戻る」で前画面に戻ります。



- ①▲は、文字入力位置（カーソル）をあらわします。
- ②▲カーソルの一つ前の文字を削除します。
- ③▲カーソルの一つ後ろの文字を削除します。
- ④▲カーソルが （アンダーバー） に変わり、文字を上書きします。
- ⑤アルファベットが大文字になります。
- ⑥全ての文字を削除します。
- ⑦カーソルが左右に移動し、文字を訂正できます。
- ⑧スペース

映像表示有無：「映像表示 / 映像非表示」より選択します。
映像非表示を選択すると、黒画面に「映像非表示」と文字のみ表示されます。

音声：DVR 背面の AUDIO IN にカメラの音声を接続します。モニターメニュー側は、先に現在 [CH-01] になっているチャンネルを <NONE> にしてから、その音声を出力したいカメラチャンネルを [CH-01] にします。

例）カメラ 2 に音声を出力する場合は、CH2 のカメラの音声を CH-01 にします。（下図左参照）

※音声は AUDIO IN（赤色の音声入力端子）に接続します。各 DVR 1 台につき 1 箇所接続可能です。

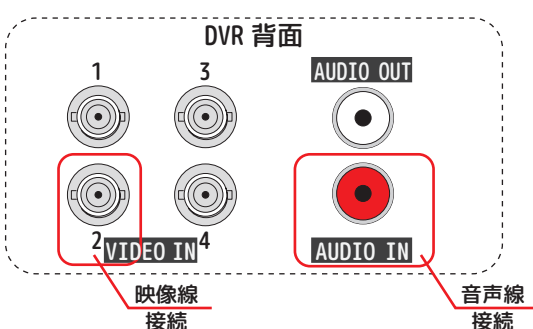
※音声入力が必要なカメラは <NONE> を選択して下さい。

※ライブ中に音声を出力する場合は、メニュー [音量設定] の「オーディオ出力」を [ON] にして決定をします。（音声を確認するには、単画面にして下さい。）

CAM TYPE：自動 / AHD/CVBS/TVI/CVI よりカメラの映像信号に合わせてご使用下さい。（初期値：自動）

IPC USE：ネットワークカメラの場合は、オンに切り換えてご使用下さい。

例：チャンネル 2 に音声を出力する場合



CH	音声
1	<NONE>
2	CH-01
3	<NONE>
4	<NONE>

HDMI 以外の接続やモニターに音声機能が無い場合は、スピーカー等を AUDIO OUT に接続してご使用下さい。



5.1.2. カメラ

5.1.2.2. プライバシーゾーン設定

プライバシーゾーンを設定した箇所は、ライブ映像も、再生画面も黒く塗りつぶされます。

基本設定

カメラ

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

基本設定

▶ プライバシーゾーン設定

PTZ
スキャン
カラー

カメラ CH1

4CH : [CH1] ~ [CH4]
8CH : [CH1] ~ [CH8]
16CH : [CH1] ~ [CH16] より、
マスク設定するカメラを選択します。

※1つのチャンネルにつき、4箇所まで設定できます。

マスクをかけたい部分をマウスで左クリックします。2箇所以上選択する場合は、範囲を囲むようにドラッグします。

※モニター解像度を「1280*1024/1024*768」に設定中の場合、オレンジ色ではなく「+」マークが表示されます。

全体クリア 決定 戻る

全体クリア：プライバシーゾーンの設定を全て解除します。決定を選択して終了します。

5.1.2.3. PTZ

PTZカメラと接続した場合、本機からPTZリモコンを使ってコントロール操作が可能になります。

基本設定

カメラ

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

基本設定

プライバシーゾーン設定

▶ PTZ

スキャン
カラー

CH	ID	② プロトコル	ボーレート
1	001	PELCO_C	4800
2	001	PELCO_C	4800
3	001	PELCO_C	4800
4	001	PELCO_C	4800

4CH : [CH1] ~ [CH4]
8CH : [CH1] ~ [CH8]
16CH : [CH1] ~ [CH16] になります。

プロトコル：PTZカメラのプロトコルを選択して下さい。
※DVRからカメラのメニュー操作をする場合は、「PELCO_C」のままご使用下さい。
※PTZ(RS485)をご使用の場合、「PELCO_D」に変更して下さい。
※カメラのズーム調整をする場合は、「JWC_PTZ」に変更して下さい。

【DVRでカメラのOSDメニュー操作するには】
①基本設定→カメラ→PTZに入ります。(この画面です。)
②プロトコルを PELCO_C に設定します。
③マウスで画面右側の PTZ アイコン を左クリックします。
④画面右側にコントローラー (左図) が表示されます。
⑤「OSD MENU」または、「ENTER」を左クリックします。
⑥画面上にカメラのメニューが表示されます。
⑦▲▼◀▶ ボタンをマウスで選択すると、上下左右に動きます。
⑧このコントローラーを閉じるには、カメラのメニューを終了し、右上「x」を左クリックします。

決定 戻る

また、決定や#の場合、「OSD MENU」または、「ENTER」を左クリックします。

⑧このコントローラーを閉じるには、カメラのメニューを終了し、右上「x」を左クリックします。

5.1.2. カメラ

5.1.2.4. スキャン

「プリセット」でポイント毎に保存したプリセットポジションを使用して PTZ ツアールート（自動でプリセット位置を順番に移動する機能）を設定することができます。各カメラにつき 4 つのリストを作成できます。（1 つのリストにつき 16 ケ所注）スキャン設定をする前に、「PTZ」よりプロトコルと、ボーレート、そして「プリセット」を設定する必要があります。



カメラ：スキャンポイントを設定するカメラを選択します。

リスト：1～4のスキャンリスト（各16ヶ所まで）を作成します。

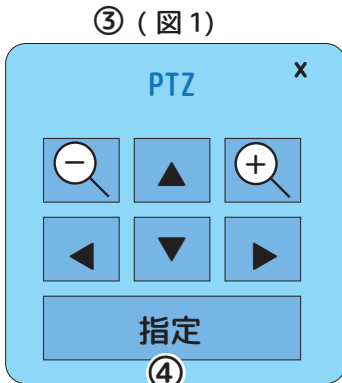
プリセット：希望するプリセットポジションを選択します。「プリセット」の画面にて [指定] を設定・実行していないと、プルダウンメニューは「OFF」のみになり選択できません。

リセット：保存されているすべてのスキャンポイントをキャンセルします。

例) スキャンポイントが右図の様に設定されている場合

- PTZ04 のポジションで 05 秒
- PTZ05 のポジションで 10 秒
- PTZ07 のポジションで 03 秒
- PTZ09 のポジションで 24 秒
- PTZ15 のポジションで 17 秒
- PTZ04 のポジションで 05 秒
- ⋮

この動作を繰り返します。



基本設定		カメラ		画面設定		カメラ	録画	イベント	デバイス管理	ネットワーク	システム	終了
基本設定		カメラ		カメラ		1						
プライバシーゾーン設定		カメラ		リスト		1						
PTZ		カメラ		リスト								
プリセット		#	プリセット	秒	#	プリセット	秒					
スキャン		1	PTZ04	05	9	OFF	03					
カラー		2	PTZ05	10	10	OFF	03					
		3	PTZ07	03	11	OFF	03					
		4	PTZ09	24	12	OFF	03					
		5	PTZ15	17	13	OFF	03					
		6	OFF	03	14	OFF	03					
		7	OFF	03	15	OFF	03					
		8	OFF	03	16	OFF	03					
		リセット			決定		戻る					

カメラ：プリセットポジションをセットアップする PTZ カメラを選択します。（CH2 なら「2」になります。）ページ：1～4 ページまで選択できます。1 ページ毎に 16 ケ所まで設定でき、合計 64 ケ所まで設定できます。リセット：保存されたプリセットを全てキャンセルします。

【設定方法】

①カメラを選択します。

②[指定] を選択します。

③カメラの PTZ 制御画面（図 1）が表示されます。希望するポイントにパン、チルト、ズームイン / アウトします。

④PTZ 制御画面（図 1）の [指定] を左クリックして保存して下さい。

⑤キャンセルするにはマウスで画面上の任意の他の位置を右クリックして下さい。

⑥1 台分のみ設定をキャンセルしたい場合は、設定消去するチャンネルの [削除] を左クリックして下さい。

※リセットボタンを左クリックすると、全てのチャンネルの設定値がクリアされます。

※名称は任意で変更できます。削除・リセットしても変わりませんが、リセットしたため名称は編集不可になります。

5.1.2. カメラ

5.1.2.5. カラー 画像を確認しながら色合いを調整します。

基本設定

カメラ

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

基本設定
プライバシーゾーン設定
PTZ
スキャン
カラー

カメラ CH1 チャンネルを選択します。
明るさ 0 明るさを調整します。
コントラスト 0 コントラストを調整します。
彩度 0 彩度を調整します。
色合い 0 色合いを調整します。

デフォルト 全ての設定を初期値にもどします。 決定 戻る

5.1.3. 録画

5.1.3.1. 録画設定

基本設定

録画

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

録画設定

スケジュール
その他

CH	解像度	イベント録画(fps)	連続録画(fps)
1	1920x1080	高画質 4	高画質 4
2	1920x1080	長時間 1 普通画質 2	長時間 1 普通画質 2
3	1920x1080	高画質 4	高画質 4
4	1920x1080	最高画質 8 15 30	最高画質 4

4CH : [CH1] ~ [CH4]
8CH : [CH1] ~ [CH8]
16CH : [CH1] ~ [CH16] になります。

画質 : 「長時間 / 普通画質 / 高画質 (初期値) / 最高画質」
F P S : 「1/2/4 (初期値) / 8/15/30」より選択

解像度 : 記録される画素数 (画像のサイズ)。接続されたカメラの解像度を自動認識します。
イベント録画 : イベント発生時または、マニュアル (手動) 録画時の録画の画質およびフレームレートを選択します。
イベント発生時とは、モーション (動体検知) が検出された場合や、アラームが発生したことを意味します。
各チャンネルには個別に画質とフレームレートを設定することができます。
連続録画 : 連続記録時の録画の画質およびフレームレートを選択します。
各チャンネルには個別に画質とフレームレートを設定することができます。
連続録画のフレームレートは、イベントモードのフレームレートを超えることはできません。
例) イベントのフレームレートを 8 と設定した場合、連続録画モードのフレームレートは、8 を超えることはできません。
全体 : 全てのチャンネルに同じ画質とフレームレートを適用します。

全体 普通画質 Max 普通画質 Max 決定 戻る

※「8MP」、「5MP」のカメラは、各チャンネル最大 8fps までとなります。

※IP カメラ接続の場合は、接続 CH の行が空欄になります。画質などの詳細は「IP カメラ設定」のメニューをご覧ください。

カメラ信号を切り替えた場合は録画機に正しいカメラ信号が認識されるまで数秒程度ラグが生じます。切り替え後のカメラ信号表示が異なっている場合は録画のページを開きなおい再度確認して下さい。

5.1.3. 録画

初期値は連続録画になっております。録画を停止したい場合は、設定を変更して下さい。

5.1.3.2. スケジュール (スケジュールの数時間を「録画しない」に変更するなど)

基本設定

録画

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

録画設定

スケジュール

その他

チャンネル 全CH 4CH : [1 ~ 4CH]、8CH : [1 ~ 8CH]、16CH : [1 ~ 16CH]

全CH 0 5 10 15 20

日
月
火
水
木
金
土

※録画スケジュールは、0時00分から23時59分まで、1時間単位で設定できます。

録画停止 (無色) 全体適用 設定時間内は、録画しません。

連続録画 (水色) 全体適用 設定時間内は、連続して録画します。

イベント録画 (緑色) 全体適用 イベントが設定した時間に発生した場合に録画します。※1

連続+イベント録画 (橙色) 全体適用 設定した時間に連続録画、またはイベント録画をします。※2

スケジュール設定は、マス目の色で判断します。✓(チェックマーク)は、設定時にチェックして、マス目にその色(録画方法)を反映させます。全日の場合は全体適用を選択します。

イベント録画

連続+イベント録画

決定 戻る

※1) イベント(モーション)が設定した時間に発生した場合に録画します。

※緑色に変えただけではイベント録画をしません。(5.1.4.1. イベント>モーション参照)

※2) 設定した時間に連続録画、またはイベント録画をします。※橙色に変えただけではイベント録画をしません。(5.1.4.1. イベント>モーション参照)
イベントがない場合は、連続録画設定で録画します。イベント発生時は、イベント録画設定で録画します。

5.1.3.3. その他

基本設定

録画

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

録画設定

スケジュール

その他

書き オン/オフ ※1

保存期間指定 000 日(0-255) 録画データを保存する期間を設定します。 ※2

プレレコーディング 04 秒(0-5) イベントが発生した時間を遡って、録画することができます。

ポストレコーディング 010 秒(0-120) イベント発生(イベント録画)後の録画時間を設定できます。

ウォーターマーク オフ 録画データにウォーターマークを組み込みます。 ※3

マニュアル録画 オン 右クリックの[録画]ボタンから手動録画をします。 ※4

ENCODING TYPE HECC 圧縮方式を選択します。

HECC H.264 : MPEG-2 の 2 倍の圧縮率


H264 HECC : H.265(H.264 の約 1.6 倍) の圧縮率

※1) オン：録画データがいっぱいになると、最も古いデータが消去され新しいデータに上書きします。

オフ：録画データがいっぱいになると、録画を停止します。


※2) 通常は「000」で使用します。上書き「オン」、期間を2日にした場合、2日間の録画を繰り返し録画・上書きをします。最長で設定しても設定値により下回る場合もあります。

※3) バックアップビューアソフトのメッセージから確認できます。

※「オン」でバックアップをし、そのリストを表示し、 左記のアイコンを選択します。

その次に右記のアイコン  を選択すると、

「water mark check OK!」が表示されます。

 これを左クリック

※4) 右クリックの[録画]ボタンから手動録画をします。(オン時 **P** が表示・非表示されます。)

※マニュアル録画はイベント録画の設定が反映されます。

※連続・スケジュール録画中の強制停止はできません。

オフ：右クリックの[録画]ボタン操作は無効になり、メッセージ(図1)が表示されます。

[決定]で閉じて下さい。

(図1)

メッセージダイアログ X

Panic record is disabled.

決定

5.1.4. イベント

5.1.4.1. モーション

【SMART MOTION の補足説明 1】

SMART MOTION とは、映像検索において指定したエリア内での動体検知をリスト化し、選択して再生する機能です。

※録画スケジュールを連続録画設定（初期値）にした時のみ、可能な機能です。

※SMART MOTION を設定された場合、モーション機能（モーション録画含む）は、使用できません。

< SMART MOTION の設定 >

- ①右クリック>[基本設定]>[イベント]>[モーション]を開きます。
 - ②SMART MOTION 設定を行うカメラを1台選択します。録画CHにチェックが入ります。
 - ③「 SMART MOTION」に、チェックを入れます。モーションエリアが自動的に全体表示されます。
(1920x1080P 他：オレンジ色、1024x768：緑色+)※注意※ 部分指定はできません。
 - ④感度を「1～9段階」で設定して下さい。
- ※複数台のカメラでこの機能を使う場合は、一台ずつ②～④を繰り返し設定します。
- ⑤[決定 ○] で設定を保存します。



5.1.4. イベント

5.1.4.1. モーション

【SMART MOTION の補足説明 2】

< SMART SEARCH の操作方法 >

- ①右クリック>[映像検索]>[SMART SEARCH]を開きます。
- ②検索する年月日を入力します。
- ③検索する時間が決まっている場合は、始め（左側）と終わり（右側）の時間を入力します。
- ④SMART SEARCH を行うカメラを選択します。
- ⑤SMART SEARCH を行うエリアを指定します。とびとびの設定も「全体指定」も可能です。
(1920x1080P 他：オレンジ色、1024x768 :「+」マークが表示されます。)
- ⑥全ての設定が終わったら「検索」を選択します。
- ⑦指定時間、指定位置に検索結果があった場合、リストが表示されます。

映像検索	検索	検索	終了
時間検索 イベント検索 パノラマ ブックマーク バックアップ ▶ SMART SEARCH ①	② 日付 2026/05/01 今日の日付 時間(秒) 00:00:00 23:59:59 ③ ④ ◀ CH1 ▶ ⑤ ⑥ 全体指定 全体クリア 検索	番号 日付 時間 イベント ⑦	
⑤ライブ映像	⑧ ◀ CH1 ▶ ⑧ 全体指定 全体クリア 検索 ※モニター解像度を 1024x768 に設定中の場合、「+」マークが表示されます。	番号 日付 時間 イベント 000 2026/05/01 01:35:03 CH 01 SMART MOTION 001 2026/05/01 01:51:03 CH 01 SMART MOTION 002 2026/05/01 02:14:03 CH 01 SMART MOTION 003 2026/05/01 03:43:03 CH 01 SMART MOTION 004 2026/05/01 04:07:03 CH 01 SMART MOTION 005 2026/05/01 04:26:03 CH 01 SMART MOTION 006 2026/05/01 04:59:03 CH 01 SMART MOTION 007 2026/05/01 05:28:03 CH 01 SMART MOTION	前へ 次へ 最初へ 最後へ ⑨ OK ○ 終了 x

⑧チェックしたい映像の時間を選択（黄色のカーソル）すると、左に再生映像が映ります。

⑨「OK ○」を選択すると再生画面に移り、モニター画面により再生が開始されます。

※リモコンご使用の場合、[ENTER] ボタンで時間を決定した後に、[MENU] ボタンを押すと「OK ○」移動します。

5.1.4. イベント

5.1.4.2. ビデオロス ビデオロス時にブザー音で知らせる機能です。

基本設定

イベント

画面設定 カメラ 録画 **イベント** デバイス管理 ネットワーク システム 終了

モーション

▶ **ビデオロス**

保存装置エラー

録画停止

Eメール

FTP

PUSH

イベントスケジュール

その他

CH	ブザー
1	オフ
2	オン
3	オフ
4	オフ

C H：ビデオロスした時に発報したいチャンネルを選択します。

ブザー：ビデオロスが発生した時のブザー音の [オン / オフ] を設定します。
※ブザー継続時間は、
[イベント] > [その他] > 「イベント継続時間」 > [0-9999 秒] で設定します。

全 体：すべてのカメラに同じ設定 [オフ] もしくは [オン] を適用します。

全体 オフ 決定 戻る

5.1.4.3. 保存装置エラー 記録媒体 (HDD) を正常に認識できなくなった場合、ブザー音で知らせる機能です。

モーション

ビデオロス

▶ **保存装置エラー**

ブザー オフ

ブザー：保存装置エラー時のブザー音の [オン] [オフ] を設定します。
※ブザー継続時間は [その他] > 「イベント継続時間」 で設定します。
※アラーム出力をする場合は、必ずアラームスケジュールも設定して下さい。

決定 戻る

HDD ERROR	<p>■「HDD ERROR」と表示された場合</p> <p>「HDD ERROR」表示後、本機が再起動することがあります。連続録画設定中は、録画が停止している場合があります。メニュー操作が可能な場合は、[システム]>[システム電源 OFF] を選択して電源を切り、電源プラグを抜いて下さい。その後、ご購入の販売店または代理店へご相談下さい。</p>
-----------	--

5.1.4.4. 録画停止 録画中に何らかの理由によって録画が停止した場合、ブザー音で知らせる機能です。 ※この機能を使用する場合は、連続録画設定にして下さい。

モーション

ビデオロス

保存装置エラー

▶ **録画停止**

ブザー オフ

ブザー：録画停止時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。
※その他のイベント持続時間を [9999] に設定した場合、操作があるまで鳴り続けます。

決定 戻る

5.1.4. イベント

5.1.4.5.E メール イベントが発生した時に、Eメールを送信することができます。

Eメール送信：メール通知方法を [オフ][常時][スケジュール] より選択します。

画像添付：イベントが発生したときに画像を送信する場合は、チェックボックスにチェックを入れて下さい。

イベントタイプ：どのイベントの時にメールを送信するかをモーション、電源 ON、センサー、HDD エラー等から選択できます。

DVR-ID：Eメール送信が常時かスケジュールの時、仮想キーボードでメール発信者の名前などを設定できます。

Eメールアドレス 1～3：Eメール送信が常時かスケジュールの時、仮想キーボードを使って、3つまで受信するEメールアドレスを入力できます。
例) anyone@nsk-sec.co.jp

メール送信ポート：Eメール送信が常時かスケジュールの時、NORMAL(25)/SSL(465)/TLS(587) より選択します。

サーバー名：メールの送り主になります。メール送信ポートが SSL か TLS の時、仮想キーボードで「SMTP サーバー名」を入力します。

ユーザーID：メール送信ポートが SSL か TLS の時、仮想キーボードで SMTP サーバーの「ID」を入力します。

パスワード：メール送信ポートが SSL か TLS の時、仮想キーボードで SMTP サーバーの「パスワード」を入力します。

※通常 SMTP サーバーの情報は、POP3/SMTP、IMAP/SMTP の設定メニューで確認することができます。

確認できない場合は、サーバー管理者に問い合わせる必要があります。



```
From:DVR@dvr.com
To:anyone@gmail.com
Sent:Friday, March 20, 2026 6:11PM
Subject:EVENT MESSAGE
[2026/03/20 18:10:11][TESTDVR/192.168.001.121]MOTION ch 1 ON
```

5.1.4.6.FTP イベントが発生した時に、テキストと画像を指定のFTPサーバーに送信することができます。

FTP イベントタイプ：イベント発生時に必要なものを [オフ] · [TEXT] · [TEXT+IMAGE] より選択します。

FTP アドレス：どのイベントの時に転送するかをモーション、電源 ON、HDD エラー、ビデオロスから選択できます。

ID：仮想キーボードで FTP サーバーの IP アドレスまたは「ドメイン名」を入力します。

パスワード：仮想キーボードで FTP サーバーにアクセスするための「ID」を入力します。

ディレクトリ名：仮想キーボードで FTP サーバーにアクセスするための「パスワード」を入力します。

ポート：仮想キーボードで転送されたテキストや画像を保存するFTPサーバーのディレクトリ名を入力します。

※仮想テンキーで FTP 転送を使用するポートナンバーを入力します。通常は「0021」を使用します。

5.1.4. イベント

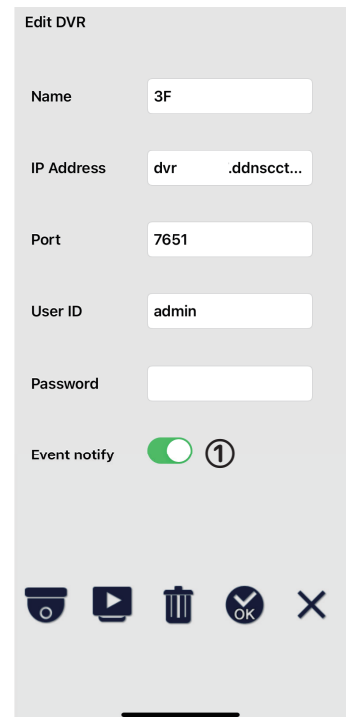
5.1.4.7. PUSH

イベントが発生した時に、アプリのプッシュ通知を受信することができます。



PUSH 通知を使用するには、[基本設定]>[ネットワーク]の設定をした後に、「proeye2」または、「proeyeP2P」をインストールして設定後にご利用いただけます。

- ①アプリの Event notify を、[ON] にして下さい。
- ②PUSH SERVICE を [オフ]・[常時]・[スケジュール] より選択します。(オフの場合プッシュ通知は届きません。)
※スケジュール選択の場合、
[イベントスケジュール]>「イベントタイプ」の [PUSH SERVICE] を選択し設定して下さい。
- ③イベントタイプを [モーション]・[ビデオロス]・[電源ON]・[HDDエラー] より選択します。
- ④接続されている台数の IOS、ANDROID の MOBILE COUNT が表示されます。(例 IOS: 5, ANDROID: 0)
/ P2P 接続している端末の数が表示されます。(例 P2P_IOS: 3, P2P_ANDROID: 1)
- ⑤上記画面で指示したイベントタイプのプッシュ通知が届きます。
スマートフォン側の設定でプッシュ通知が表示されるようにして下さい。(通知を許可する)



Windows パソコン専用ソフト「NetClient」、「NetClient64」のご案内



弊社ホームページ <https://n-sk.jp/product-list/netclient-2>
「製品情報」>「ダウンロード」>「同軸_AHD・SDI ソフトウェア/アプリ」を選択し、
「NetClient」、「NetClient64」のページを開いて、最新版をダウンロードして下さい。
※「NetClient64」は、64Bit 以上の PC 専用です。

5.1.4. イベント

イベントが発生した時に、「メールを送信する」「FTPサーバへ転送する」

5.1.4.8. イベントスケジュールなどのスケジュール管理を、曜日毎・1時間単位で設定することができます。

左上「全CH」を左クリックすると図の様に全て○が付きます。もう一度左クリックすると○が消えます。

Eメール : ○が付いている曜日・時間のみ「Eメール」で設定したアドレスへ送られます。
 FTP : ○が付いている曜日・時間のみ「FTP」で設定したFTPサーバへ送られます。
 PUSH SERVICE : ○が付いている曜日・時間のみPUSH通知されます。
 ※注意※ 各メニューより設定が必要です。

5.1.4.9. その他

イベント持続時間 : ブザー継続時間を「0000～9999(秒)」より設定します。
 例)「5」を入力した場合、ブザーを鳴らします。ブザーオン時[9999]で設定すると、操作が無い限り鳴りやみません。ブザーオン時[0000]で設定すると、復旧すると鳴りやみます。

イベントポップアップ : [オフ]
 イベントポップアップは発生しません。
 [全体(全てのイベント)], [モーション]
 何れかのイベントが発生したチャンネルが、フルスクリーンモードで「ポップアップ」します。

ポップアップ出力 : メインモニタにポップアップ表示
 スポット出力でポップアップ表示

ポップアップ切替時間 : ポップアップ表示が継続する時間を「01～60(秒)」より設定します。

ポップアップCH : ポップアップ表示するチャンネルを選択します。初期値は全チャンネルが選択されています。
 ※ポップアップ中に新規のイベントが発生した場合は、新規のイベントのポップアップが優先されるためイベント持続時間、ポップアップ切替時間通りにはポップアップされません。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.1. HDD フォーマット

新しい記録媒体（内蔵 HDD）を使用する際はフォーマットが必要です。
 ※起動動作中に自動的にフォーマットされますが、この画面でも手動で操作できます。
 ※使用中の記録媒体をフォーマットすると、記録されているデータはすべて消去されます。重要な映像は、必ず事前にバックアップを作成してください。

ファイルシステム XFS (注意!ファイルシステム変更時は必ずフォーマットしてください)
 EXFAT
 デバイス1 1863(GB)(WDC)
 フォーマット
 内容確認

	イベント	連続録画(fps)
全体 1847(GB)	155 Days 7 Hours	155 Days 7 Hours
Available 622(GB)	52 Days 6 Hours	52 Days 6 Hours

録画時間の目安について

上段 (全体) :
 フル録画を行った場合の目安録画時間を表示します。

下段 (Available) :
 現在の残りの目安録画時間を表示します。
 ※上書き録画が開始されると、残り時間は「0 day」と表示されます。

【補足】録画時間の目安について
 ※撮影対象や環境条件によって録画時間は大幅に変動します。
 (常に動きのある映像を録画する場合は録画保存時間が大幅に短縮されます)
 ※IP カメラは、含まれません。

フォーマット手順

※録画中でも「フォーマット」は可能です。設定内容も変わりません。
 ※保存データは全て消去されます。

メッセージダイアログ x
 このデバイス1をフォーマットしますか?

決定 戻る

①「フォーマット」したいHDDの[フォーマット]を選択します。

②[決定]を左クリックします。

メッセージダイアログ x
 録画中止

③自動で録画を停止しています。

HDD フォーマット x
 20(%)

④「フォーマット」を始めます。0%～100%

メッセージダイアログ x
 少しお待ち下さい。

⑤100%の後、少し待ちます。

メッセージダイアログ x
 フォーマットが完了しました。

決定

⑥[決定]を左クリックして「フォーマット」を終了します。
 完了までに数分かかることもあります。

⑦画面右上[決定]を選択して、ライブ映像に戻ります。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.2. HDD スマート

HDD の温度の管理をします。HDD の温度管理や、ステータス状態を表示します。

基本設定

デバイス管理

HDDフォーマット

HDDスマート

デバイス設定

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

デバイス1 33 C ※16CH は、デバイス 2 もあります。

スマート オフ

警告温度 60 C

検査周期 10分

検査時刻 00 時(0-23)

ブザー オフ

デバイス 1：各デバイス (HDD) の現在の温度を表示しています。上記の「33C」は 33 度になります。
 スマート：[オフ] / [オン] にすると下記の設定変更ができます。
 「警告温度」-HDD の警告温度を [0 度 ~ 99 度] より設定できます。
 「検査周期」- [10 分]、[1 時間]、[1 日] より選択できます。
 「検査時刻」- 検査周期の「1 日」を選択した場合、「0 時 ~ 23 時」より検査時刻を設定できます。
 「ブザー」- 警告温度以上になった時のブザー音の「オン / オフ」を設定します。

温度検査と SMART 情報：[ない]…何も確認しません。
 [デバイス 1]・[デバイス 2]…デバイスを選択すると、「SMART 情報」が表示されます。(下表参照)
 [温度検査] を選択すると画面が戻ります。
 選択中のデバイスの温度検査を行います。(図 1)

温度検査 SMART情報 ない

決定 戻る

メッセージダイアログ X

デバイス 1 Temperature is 66

決定

(図 1)

※上記全ての設定後 [決定] を選択しても「お待ち下さい…」は表示されませんが、設定されています。

※表示の種類は機種により異なります

>>>SMART Supported(Ver:0010h)

	ID	CURRENT(現在値)	WORST(最悪値)	RAW	
01	Raw read error rate	200	200	0	リードエラーレート
03	Spinup time	091	178	3450	スピニングアップ時間
04	Start/Stop count	100	100	9	スタート / ストップ回数
05	Reallocated sector count	200	200	0	代替処理済のセクタ数
07	Seek error rate	200	200	0	シークエラーレート
09	Power-on hours count	100	100	355	使用時間
0A	Spinup retry count	100	253	0	スピニングアップ再試行回数
0B	Calibration retry count	100	253	0	キャリブレーション再試行回数
0C	Power cycle count	100	100	9	電源投入回数
C0	Power-off retract count	200	200	6	電源断による磁気ヘッド退避回数
C1	Load/Unload cycle count	200	200	3	ロード / アンロードサイクル回数
C2	HDA temperature	114	106	33	温度
C4	Reallocation count	200	200	0	不良セクタから代替セクタへのチェック回数
C5	Curent pending sector count	200	200	0	代替処理保留中のセクタ数
C6	Uncorrectable sector count	100	253	0	回復不可能セクタ数
C7	UDMA CRC error rate	200	200	0	UltraDMA CRC エラー数
C8	Write error rate	100	253	0	書き込みエラー発生率

※「05」の RAW 数値が増えた時は、注意が必要です。「C5」、「C6」の RAW 数値が現れた時は、正常に動作しない場合があります。

※上表項目は HDD によって変わるため一例となります。また上表の数値は参考数値です。

※上表の画面を閉じて、最初の画面に戻る時は、「SMART 情報」右側の項目を [ない] に戻すか [温度検査] を左クリックして下さい。

5.1.5. デバイス管理

5.1.5.3. デバイス設定 「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「ミラー録画」について説明します。

基本設定

デバイス管理

画面設定 カメラ 録画 イベント デバイス管理 ネットワーク システム 終了

HDDフォーマット

HDDスマート

デバイス設定

録画方式 外部デバイスバックアップ 注意!ファイルシステム変更時は必ずフォーマットしてください。

ファイルシステム FAT32 EXFAT/FAT32

USB-1	未装着	内容確認	フォーマット
USB-2	未装着	内容確認	フォーマット
USB-3	未装着	内容確認	フォーマット
USB-4	未装着	内容確認	フォーマット

<録画方式> (録画(バックアップ)方式)

外部デバイスバックアップ: 本機にUSB接続された外付けデバイス(USB HDDなど)にバックアップをとります

リレー録画: 本機の内蔵HDDがいっぱいになった場合にUSB接続された外付けHDDへ自動的に録画を引き継ぎ録画していく機能です。

※NS-6016AHRに2枚HDDを搭載している場合は内蔵HDD同士でのリレー録画が可能です。

※USBデバイスもいっぱいになると書き送られていきます。

ミラー録画: 本機にUSB接続された外付けHDDに、録画中のデータと同じデータを自動的にバックアップを行います。

※NS-6016AHRは内蔵2枚のHDD同士のSATA HDD録画(内部ミラー)はできません。

※「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「ミラー録画」は、USB-1～4まで順番に設定することができます。

<ファイルシステム>

EXFAT/FAT32より選択します。

パスワード

決定 ○ 戻る ×

※2TB以上のHDDをご使用の場合は、EXFAT(Linux)を推奨します。windowsの場合はFat32を選択し、2TBまでのHDDをご使用下さい。

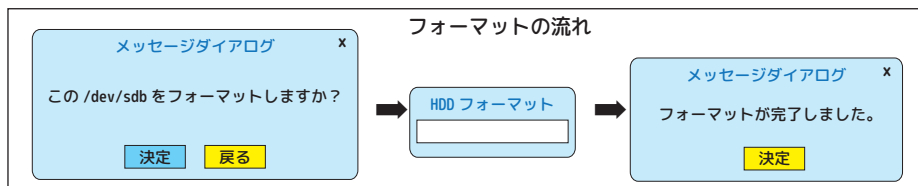
[内容確認] をするとファイルのリストが表示されます。(データ容量が少ない場合、右のエラーメッセージが出ることもあります。)

メッセージダイアログ^x

未装着:ファイルがありません。

決定

[フォーマット] は、選択中のUSBデバイスをフォーマットすることができます。



[内容確認][フォーマット] を選択しても未装着の場合は右記のメッセージが表示されます。「×」で閉じて下さい。

メッセージダイアログ^x

Device Error

[パスワード]

USBデバイスのみ設定が可能です。

バックアップデータを、パソコンを使って専用ソフト「Player」で見る時にパスワード入力をしないと再生できないようにする機能です。

※「外部デバイスバックアップ」選択時のパスワードは、「バックアップ」ダイアログにて設定します。「5.5 バックアップ 2/5」を参照下さい。

【設定の手順】

- ①「外部デバイスバックアップ」、「リレー録画」、「ミラー録画」より選択します。
- ②USB-1～4に接続中のUSBデバイスを選択します。[図1]
同じUSBを選んでいる場合エラーになります。その場合は、一度「未装着」を選択して、選びなおして下さい。
- ③フォーマットが必要な場合は、フォーマットをします。(上手参照)
- ④「リレー録画」、「ミラー録画」を設定中の場合は、ここでパスワードを設定します。
- ⑤仮想キーボードを利用して、任意の数字を入力します。
- ⑥同じ数字を確認用にもう一度入力します。(忘れないようにメモして下さい。)
- ⑦「決定」します。
※間違えた場合、[図2]が表示されます。「決定」をして、前の画面に戻して下さい。

[図1]

ドライバー選択^x

未装着	(例)
/dev/sdb	System:Win95FAT32(LBA)
/dev/sdc	Device:/dev/sdb
	Size=931(GB)
	Viendor=LOGITEC
	Model=LHD-EDU2
	Partitions:
	sdb1=931(GB)

[図2]

メッセージダイアログ^x

パスワードエラー

決定

バックアップパスワード^x

バックアップパスワード 5

パスワード確認 6

7 決定

⑧「決定 ○」を選択し、終了します。

⑨ライブ映像に戻ると、画面右上にバックアップ設定中のアイコン が表示中になります。

⑩バックアップをとった映像をパソコンで再生する場合は、「5.5 バックアップ 4/5～5/5」を参照して下さい。

※「ミラー録画」、「リレー録画」の場合、USBデバイスの中がデータでいっぱいになると、USBデバイスの中で上書きが始まりますのでご注意ください。USBデバイスを本機から外す場合は、設定を未装着に変更するか、録画を停止して下さい。

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.1. 設定

ネットワークによる遠隔監視や、LAN 内接続について設定します。
詳しくは弊社ホームページよりネットクライアントの手引きをご覧ください。

The screenshot shows the 'Network' configuration page. The 'Type' is set to 'DHCP'. The IP address is 192.168.011.143, Gateway is 192.168.011.001, and Netmask is 255.255.255.000. The 'DNS SERVER AUTO' checkbox is checked. Client Port is 7621 and Web Port is 7622. Bandwidth is set to 'UNLIMITED'. UPNP is checked. The Streaming Method is 'Main (H.264)'. There are two pop-up windows: 'IP住所を入力して下さい x' and '番号を入力して下さい x'. A 'REFRESH' button is at the bottom right.

タイプ : [STATIC]、[DHCP] よりネットワークのタイプを選択して下さい。
「STATIC」-お使いのネットワーク環境をチェックして、IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを手動で入力します。
「DHCP」-本機は自動的に IP アドレス、ゲートウェイ、ネットマスクを取得します。

IP アドレス : 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力して下さい。
ゲートウェイ : 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力して下さい。
ネットマスク : 「STATIC」を選択した場合に設定します。仮想テンキーで数値を入力して下さい。
MAC アドレス : 本機の MAC アドレスです。

DNS SERVER AUTO : DNS サーバーを自動で選択します。(通常は AUTO)
DNS SERVER : ルーターなどの DNS アドレスの払い出し機能を使用しない場合に入力して下さい。
DNS SERVER(2ND) : ルーターなどの DNS アドレスの払い出し機能を使用しない場合に入力して下さい。

クライアントポート : NetClient、NetClient64、ProEye2、ProEyeP2P で使用するポートです。
WEB ポート : クライアントソフトのリモート設定で使用するポートです。
バンド幅 : 「UNLIMITED/64KBPS/128KBPS/256KBPS/512KBPS/1MBPS/2MBPS/4MBPS/10MBPS」の中より、ネットワークに適した速度を選択して下さい。
UPNP : ユニバーサルプラグ & プレイ .UPNP を使用する場合はチェックボックスにチェックを入れます。
UPNP 状態 : UPNP の状態を表示します。(例 : ポートフォワーディング OFF/ ポートフォワーディング NotOK)

ストリーミング方法 : ネットワーク経由のライブ映像の圧縮方式を選択します。「メイン (H.264)」より設定します。
P2P : P2P 接続可能な状態になると、ONLINE と表示されます。
OFFLINE は P2P 未接続です。
REFRESH : サーバーの更新を行います。

※P2P 接続の場合、DDNS はオフにして下さい。※

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.2.DDNS



本機専用の DDNSCCTV.COM(AUTO) の利用をお勧めします。

(本機は DDNS 接続のために DYNDNS.COM、NO-IP.COM、DDNSCCTV.COM、もサポートしていますが、DDNS 機能を使用するにあたり、アカウントをお持ちでない場合は、「www.dyndns.com」「www.no-ip.com」「www.ddnscctv.com」「www.nskserver.com」のいずれかに PC でアクセスし、アカウントを作成して、ドメイン (ホスト) 名を作成する必要があります。)

サーバー : [オフ] ネットワーク設定をされない方は、このままご使用下さい。
[DYNDNS.COM]・[NO-IP.COM]・[DDNSCCTV.COM]・[DDNSCCTV.COM(AUTO)]・[NSKSERVER.COM] より DDNS サーバーを選択して下さい。

サーバー URL : いずれかのサーバーを選択すると、自動で入力されます。

ユーザー ID : DDNS サーバーのアカウント ID が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

パスワード : DDNS サーバーのアカウントのパスワードが必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

グループ ID : 必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

ホスト名 : DDNS サーバーで作成したドメイン (ホスト) 名が必要な場合は、仮想キーボードで入力します。

※DDNS 接続に失敗した場合は、全ての情報が正しく入力されているかどうかを確認して下さい。

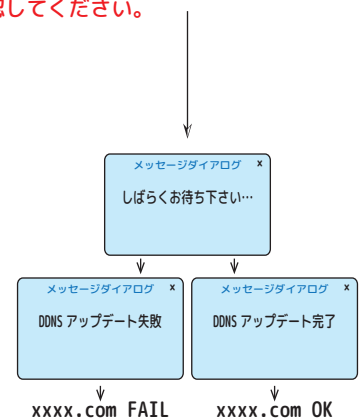
状態 : 接続テストの結果が表示されます。「…FAIL」(サーバー到達失敗)、「…OK」(正常にサーバーと接続しました)

※「FAIL」の場合、入力内容・ネットワーク環境を確認してください。

接続テスト : DDNS サーバーへの接続を確認する時は、この [接続テスト] を選択します。

※DNS CHECK : DDNS サーバー接続情報を確認します。

サーバーを「DDNSCCTV.COM」、「DDNSCCTV.COM(AUTO)」に変更した場合表示されます。

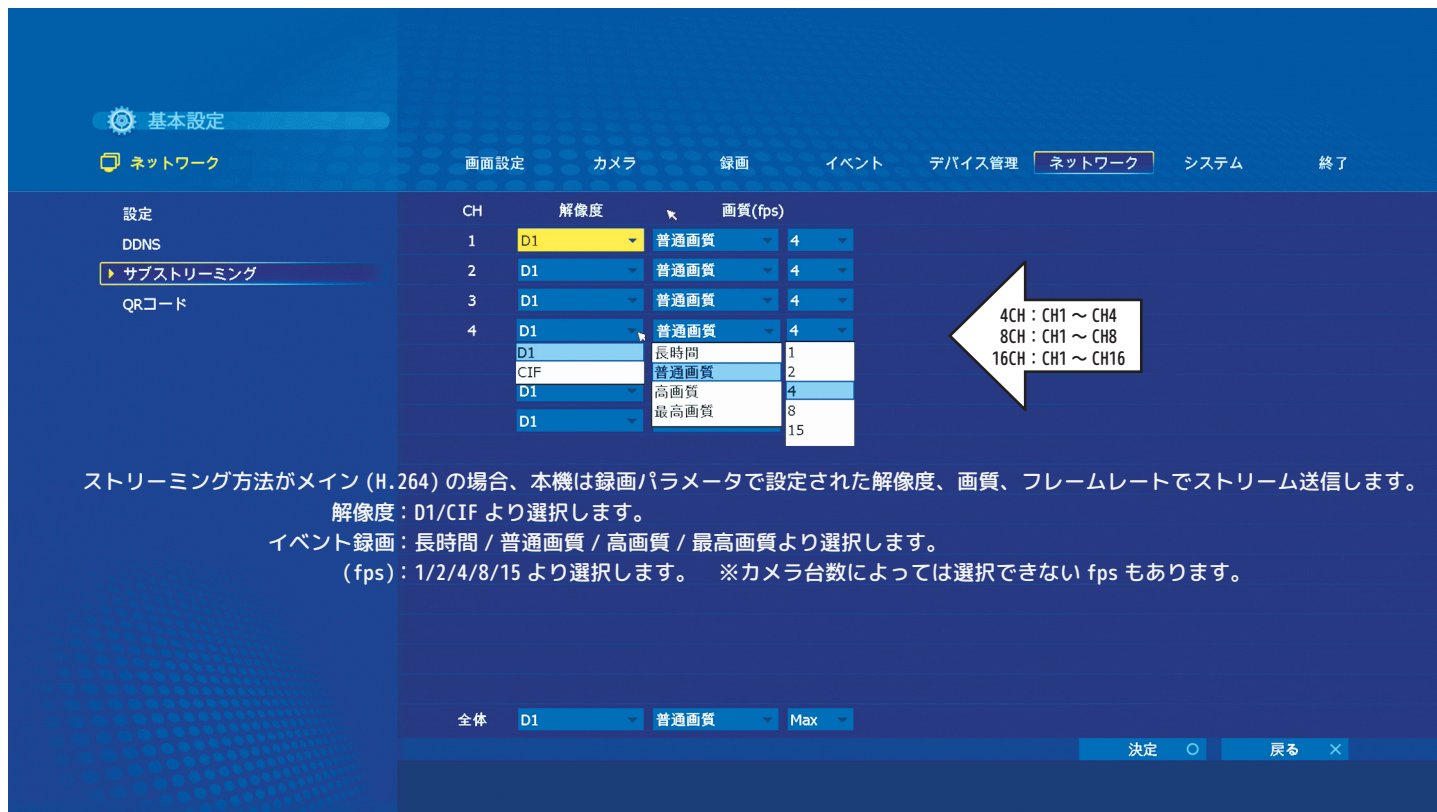


P35 5.1.7.5. 使用者①～を参考に

※レコーダーのパスワードは必ず変更して下さい。※

5.1.6. ネットワーク

5.1.6.3. サブストリーミング



CH	解像度	画質(fps)
1	D1	普通画質 4
2	D1	普通画質 4
3	D1	普通画質 4
4	D1	普通画質 4
	D1	長時間 1
	CIF	普通画質 2
	D1	高画質 4
	D1	最高画質 8
	D1	最高画質 15

4CH : CH1 ~ CH4
8CH : CH1 ~ CH8
16CH : CH1 ~ CH16

ストリーミング方法がメイン (H.264) の場合、本機は録画パラメータで設定された解像度、画質、フレームレートでストリーム送信します。
解像度：D1/CIF より選択します。
イベント録画：長時間 / 普通画質 / 高画質 / 最高画質より選択します。
(fps)：1/2/4/8/15 より選択します。 ※カメラ台数によっては選択できない fps もあります。

5.1.6.4. QR コード

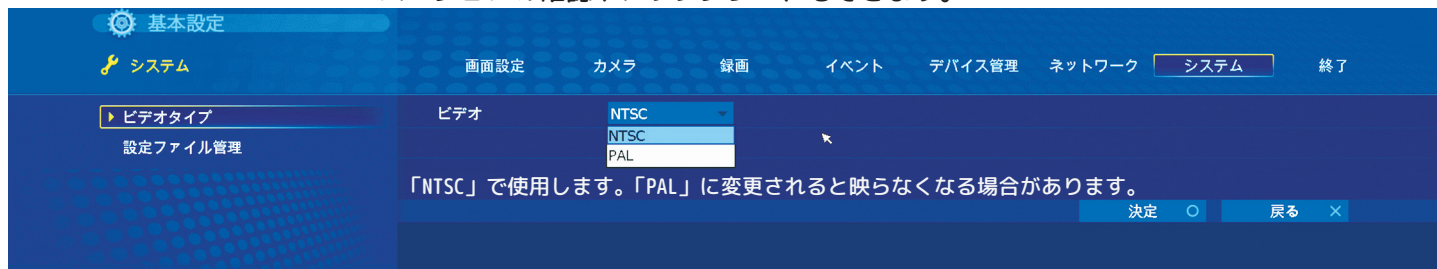


この画面の QR コードを、専用ソフト「Proeye2」、「Proeye P2P」で読み取ることで、機器情報が自動的に取り込まれ、手動で入力する手間を省くことができます。

5.1.7. システム

5.1.7.1. ビデオタイプ

「時間」、「ユーザー」などの設定ができます。
バージョンの確認やアップグレードもできます。



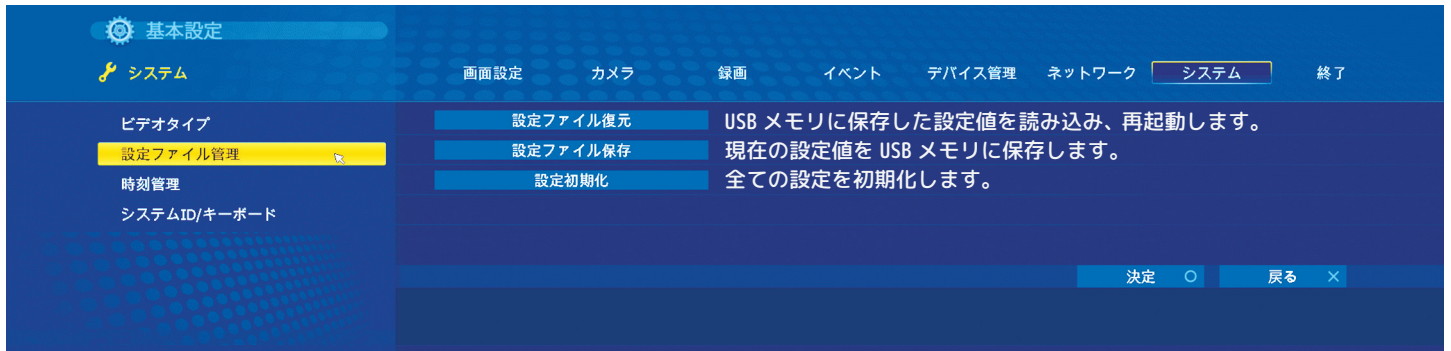
ビデオタイプ：NTSC / NTSC / PAL

「NTSC」で使用します。「PAL」に変更されると映らなくなる場合があります。

5.1.7. システム

5.1.7.2. 設定ファイル管理

本機で設定した情報（設定値）を USB メモリにコピーすることができます。また、同じ設定値を持つ複数のレコーダーを作ることができます。全ての設定を初期化することができます。



設定ファイル復元

設定ファイル復元 X

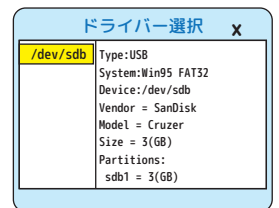
デバイス

ファイルリスト

決定 **戻る**

[デバイス]
選択すると「ドライバー選択」画面に切り替わり USB メモリの情報が表示されます。
※USB メモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。

[ファイルリスト]
「設定値エクスポート」で作成したデータを選択します。いくつか保存している場合は、選択すると保存データの「xxx.cfg」が表示されます。
※データが無い場合は、「ファイルがありません」と表示されます。
※USB メモリが無効の場合は、エラーメッセージが表示されます。



「決定」すると画面が下記に変わり、再起動を始めます。

メッセージダイアログ X

しばらくお待ち下さい…

メッセージダイアログ X

システムを再起動します !!

…「ファイルリスト」より選択した設定値に変更されました。

設定ファイル保存 (現在の設定内容を使用される場合、初期化する前に設定ファイル保存を行って下さい。)

設定ファイル保存 X

デバイス

ファイルリスト

決定 **戻る**

[デバイス]
選択すると「ドライバー選択」画面に切り替わり USB メモリの情報が表示されます。
※USB メモリが挿入されていない場合は、「デバイスがありません」と表示されます。

[ファイルリスト]
ファイル名を自分で設定できます。仮想キーボードで .cfg の前を変更します。(必ず最後が「.cfg」になるように名前を付けて下さい。)
※ファイルリストには必ず「xxx.cfg」が表示されます。既に同じ名前で作成している場合、名前を変更しないとそのまま書き込まれてしまいます。

メッセージダイアログ X

しばらくお待ち下さい…

メッセージダイアログ X

CHECK USB MEMORY

USB メモリの保存領域がない場合に
表示されます。パソコンなどで不要な
データを削除して下さい。

決定

メッセージダイアログ X

保存完了

決定

…「決定」を選択して終了します。

設定初期化

初期化の流れ (設定値を工場出荷時の初期値に戻し、再起動します。)

メッセージダイアログ X

本当にいいですか?

決定 **戻る**

メッセージダイアログ X

しばらくお待ち下さい…

メッセージダイアログ X

システムを再起動します !!

→ ライブ映像が表示されます。

5.1.7. システム

5.1.7.3. 時刻管理

- ◎ 手動での時刻変更は、時刻同期が「オフ」の時に変更できます。
 - ①時刻同期を「オフ」にして下さい。
 - ②「時刻変更」を選択し実行して下さい。
 - ③下記[図1]仮想テンキーが表示されます。
 - ④直ぐ下記[図2]が出ますので、もう一度「決定」を押して下さい。
 - ⑤[図4]の「決定」をして終了します。

※本機内蔵のクロックは、水晶発振子を使用しているため、時間経過とともに時計のくるいが生じます。従って、手動での定期的な時計合わせを行っていただくか、時刻同期で「SNTP」を選択して下さい。

- ◎ 「SNTP」利用の時刻表示は、ネットワークの設定が必要です。
接続されていない場合は、タイムサーバー同期機能は無効になります。
 - ①タイムサーバーのIPアドレスまたはドメイン名を仮想キーボードより入力して下さい。例)ntp.nict.jp
 - ②タイムサーバーとの接続がOKであるかどうか確認するには「テスト」を実行して下さい。
 - ③本機は1時間毎にタイムサーバーにアクセスし、正しい時刻をチェックします。※ネットワーク設定に関する詳細は、弊社ホームページの「ネットクライアントの手引き」をご覧ください。

5.1.7.4. システム ID/ キーボード 操作音を止めたり、入力、操作機器について設定します。

5.1.7. システム

5.1.7.6. アップグレード

ソフトウェアのバージョン情報を確認することができます。

ファームウェアをアップグレードすることができます。(設定はそのまま、変わりません。)

The screenshot shows the 'System' settings page. The 'Upgrade' option is highlighted in yellow. A table lists system information:

Bootloader	nvt4-4k-0.5
Kernel	4.19.148
APP. Version	v1_2_0-260126
UI	6.26.6
DB	2.18.0
Recorder	1.6.50
Player	1.7.23
Network	1.15.2

A callout box points to the 'APP. Version' field, stating: '現在の本機のバージョン (バージョンによって変わります。)'

At the bottom, a '1 アップグレード' button is highlighted, and a dialog box titled '2 アップグレード' shows options for 'USBアップグレード' and 'ネットワークアップグレード'.

【ファームウェアのアップグレード手順】

USB アップグレード手順	ネットワークアップグレード手順
<p>① USB メモリ (※1) に、提供されたファームウェア、または弊社ホームページからダウンロードしたファイルをコピーして下さい。(※2)</p> <p>② DVR の USB ポートに、ファームウェアを保存した USB メモリを挿入して下さい。</p> <p>③ 画面①の「アップグレード」を選択します。</p> <p>④ 画面②より「USB アップグレード」を選択します。</p> <p>⑤ 画面③が表示されますので、一覧から最新のファイルを選択し、「決定」を押して下さい。</p> <p>※「戻る」を押すと、1つ前の画面に戻ります。</p> <p>⑥ アップグレードには数分かかる場合があります。処理完了後、本機は自動的に再起動します。</p>	<p>① 画面①の「アップグレード」を選択します。</p> <p>② 画面②より「ネットワークアップグレード」を選択します。</p> <p>③ 画面③が表示されますので、サーバーの IP アドレスおよびファイル名が正しいか確認して下さい。情報が誤っている場合は、仮想キーボードを使用して正しい IP アドレスとファイル名を入力し、「決定」を押して下さい。</p>
<p>③</p> <p>※1: USB メモリは USB2.0、FAT32 形式を推奨します。 ※2: ファームウェアファイルは解凍せず、そのままの状態でご保存して下さい。(例: fw-hio4-Low_ivs-v1_0_0-200523.tar.gz)</p>	<p>③</p> <p>④ アップグレードには数分かかる場合があります。処理完了後、本機は自動的に再起動します。</p> <p>■ 注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アップグレード中は、絶対に電源を切らないで下さい。 ・USB メモリの抜き差しは、アップグレード完了後に行ってください。 ・誤ったファームウェアを使用すると、正常に動作しなくなる場合があります。 ・アップグレード中は本機の操作を行わないで下さい。

＜アップグレードの流れ＞

※アップグレードは、しばらく時間がかかります。ブザー音とともに立ち上がり、ログイン画面が表示されます。(下図はイメージ図です。)

※この後ライブ映像や、黒い画面などが、しばらく表示されますが、そのままお待ち下さい。

※絶対に USBメモリ を抜かないで下さい。
 ※絶対に電源を切らないで下さい。

※USB メモリが正しく挿入されていない場合

※アップグレードのファイル名が違う場合

上図のメッセージが表示された場合は、アップグレードデータをご確認下さい。

5.1.7. システム

5.1.7.7. 再起動 再起動をします。

「再起動」にカーソルを移動し左クリックすると、「システムを再起動します!!」のメッセージが表示されます。再起動する場合は、決定（確認）を選択し左クリックします。再起動が始まりますので、しばらくお待ち下さい。

5.1.7.8. システム電源オフ 本機の電源を安全に切ることができます。

注意)
一度「システムを終了しますか?」の時に [決定] せず [戻る] を選択すると、次に [システム電源オフ] を選択しても左図は表示されません。この場合は一旦縦軸の別の項目 (例「アップグレード」等) を選択した後、もう一度縦軸の [システム電源オフ] を選択して下さい。

「電源をオフにしてください」が表示されるまで絶対に電源を抜かないで下さい。

「電源をオフにしてください」と表示されるまでは、絶対に電源ケーブルを抜かないで下さい。メッセージが表示されたことを確認してから、本機背面の電源プラグを抜いて下さい。

移設等される場合は、本機から電源プラグを抜いた後、コンセント側を抜いて下さい。設置する場合は、コンセント側を挿した後に、本機背面に電源プラグを接続して下さい。

レコーダー背面



※再び電源を入れなければ「マウス」操作はできません。

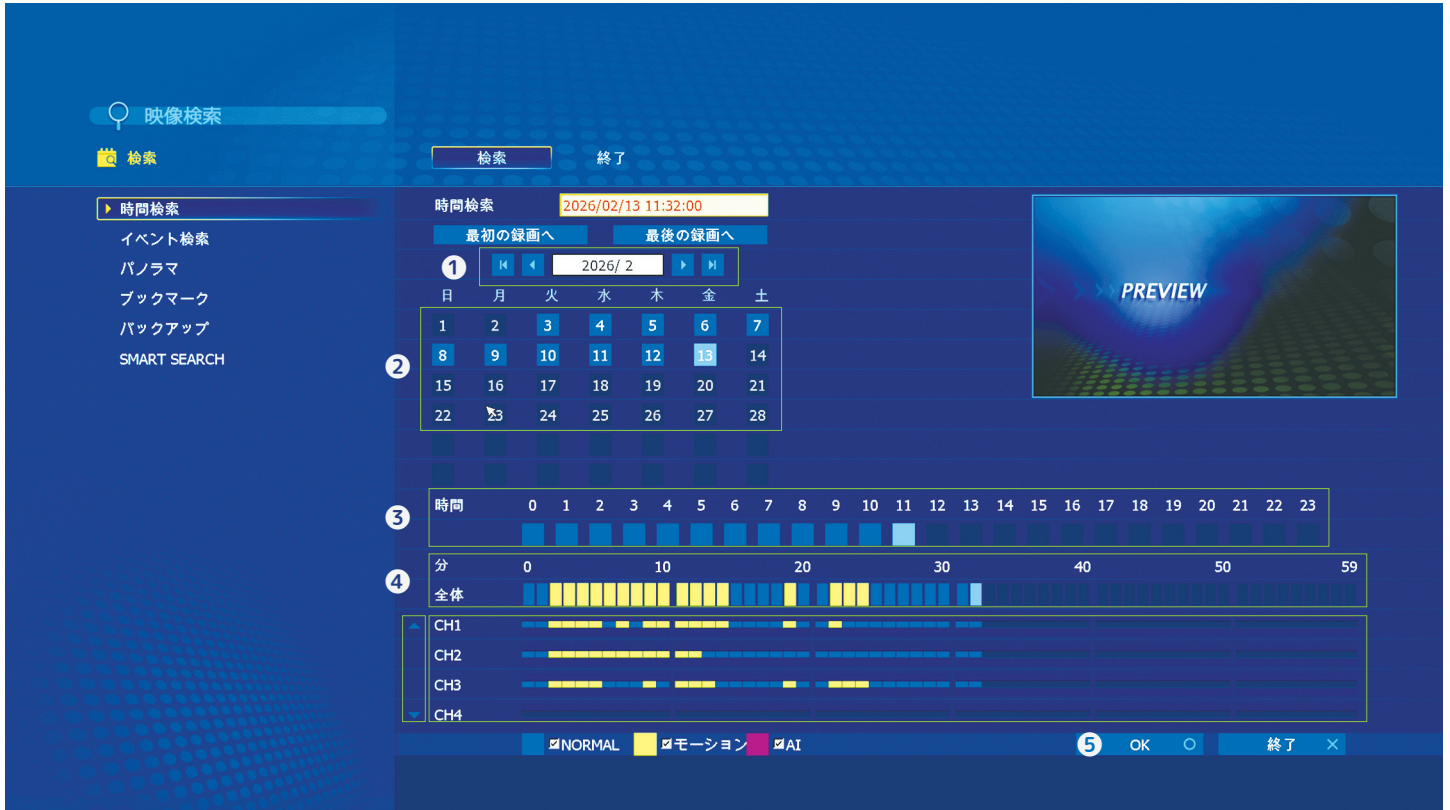
5.2. 映像検索



カレンダー / 時間バーを使用した時間による検索および、イベントログを使用したイベント検索ができます。

5.2.1. 検索

5.2.1.1. 時間検索 再生したい「年月日時分」 「CH」を選択して再生します。



【再生手順】

「青色■(連続録画)、黄色■(モーショ記録画)、紫色■(AI録画)」の色が付いている箇所が、再生可能な「年月日時分」になります。オレンジ色■は、「マウスポインタの位置」を示します。 ※「AI録画」は、現在対応しておりません。

①再生する「年/月」を選択します。

表示中の「年/月」より1月前に戻る場合は、[◀]を選択します。1月後進む場合は、[▶]を選択します。

選択中の記号がオレンジ色になったところで、左クリックすると「年/月」が変わります。(データが存在する場合)

※[◀]を選択した場合は、最初の日付へ飛び、[▶]を選択した場合は、最新の日付まで飛びます。

②再生する「日付」を選択します。

③再生する「時間」を選択します。

④再生する「分」を選択します。

全体：全てのチャンネル

チャンネル単位：4CH(CH1～CH4)、8CH(CH1～CH8)、16CH(CH1～CH16) ※[▲]もしくは[▼]を左クリックして、隠れたチャンネルを表示します。

「各CH」欄の「分」を選択すると、右上のプレビュー画面で映像を確認することができます。

⑤[OK ○]を選択します。([終了 x] を選ぶとライブ映像に戻ります。)

⑥再生映像が表示されます。全体を選択した場合、録画されていないCH画面も表示されます。

※静止画面が表示されることもありますが、故障ではありません。もう一度設定し直して下さい。

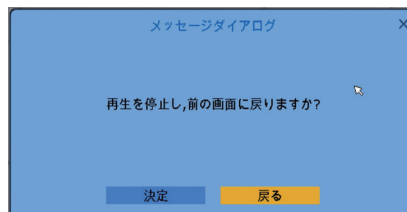
⑦もう一度設定し直す時や、再生を終了する場合は、画面最上段中央の[□]を左クリックします。

画面に「再生を停止し、前の画面に戻りますか?」と表示されます。[決定]を左クリックすると、上図「映像検索」の画面に戻ります。



< 再生画面をライブ映像に戻すには!?!>

画面中央上の [□]
を左クリックします。

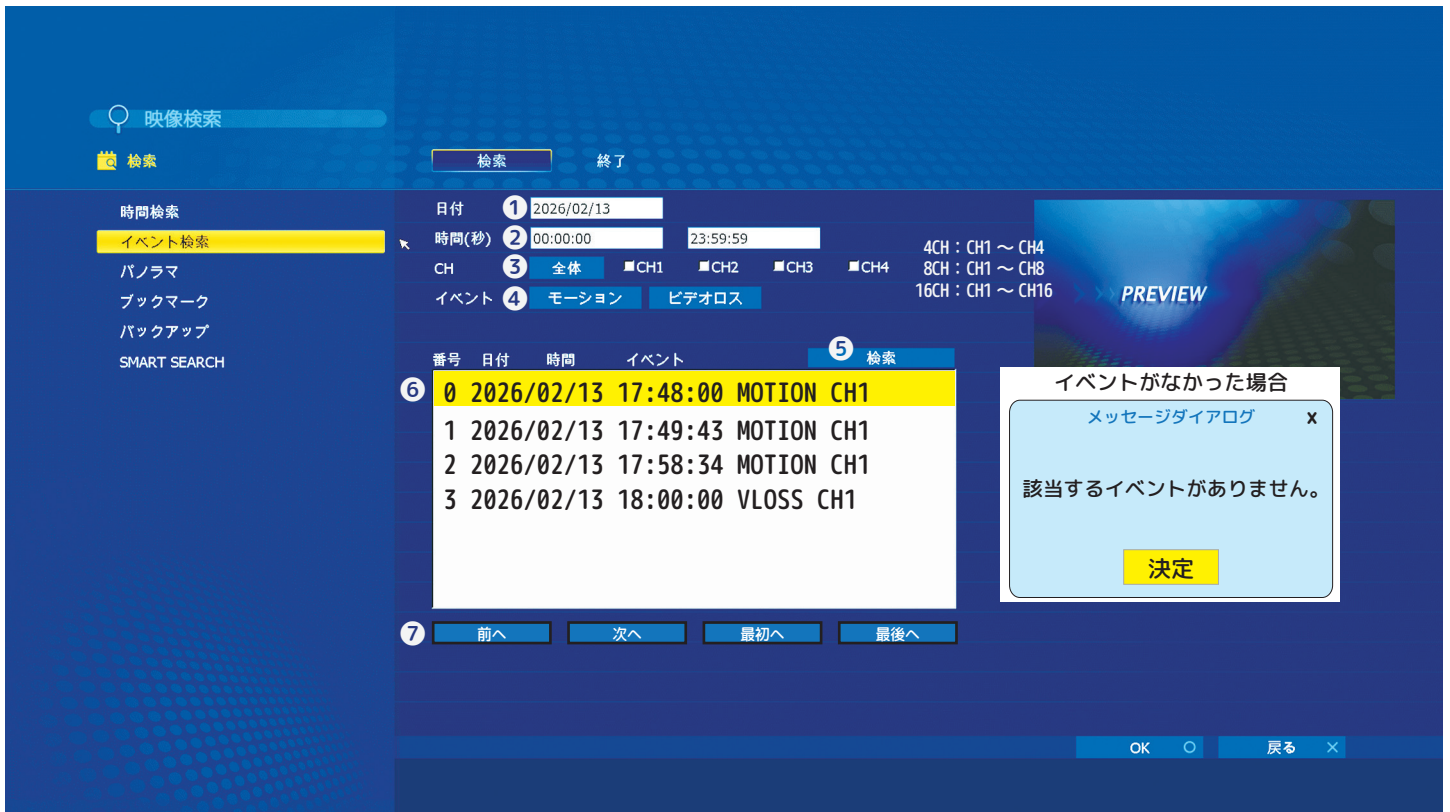


戻る：再生画面に戻ります。
決定：検索画面に戻ります。

※映像検索画面に戻った後、
[終了]を選択するか、右クリック
するとライブ映像に戻ります。

5.2.1. 検索

5.2.1.2. イベント検索 「モーション」、「ビデオロス」を一発検索することができます。

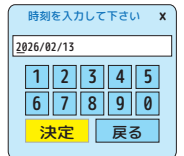


【イベント検索手順】

※青色が再生可能な「年月日時分」になります。黄色はカーソルの位置を示します。

- ①検索したい「年 / 月 / 日」を仮想テンキーより入力します。
- ②検索したい「開始時間と終了時間」を仮想テンキーより入力します。
- ③検索したい「CH(カメラ)」を [全体] もしくは、[4CH(CH1 ~ CH4)、8CH(CH1 ~ CH8)、16CH(CH1 ~ CH16)] より選択 (複数可) します。
- ④検索したい「イベント」を [モーション]、[ビデオロス] より選択 (複数可) します。選択後は「水色」に変わります。
- ⑤ [検索] を左クリックします。
- ⑥白い枠の中に、検索した「日付」「時間」「イベント」「CH」が表示されます。再生したい [番号] を選び、決定すると再生画面になります。(分割表示か、フルチャンネルかは、「基本設定→画面設定→OSD表示→基本モード」の設定画面に準じます。)
- ⑦⑥の画面が白い枠いっぱいに表示されている場合は、ページ送りができます。
 - 前へ：1つ前のページへ戻ります。
 - 次へ：次のページへ進みます。
 - 最初へ：検索結果の中で、最も古い日時のページへ飛びます。
 - 最後へ：検索結果の中で、最も新しい日時のページへ飛びます。
- ⑧再生画面の停止方法に従ってライブ映像に戻ります。(前ページ参照)
 - ※ビデオロス検索で選択し、再生した場合、画面は黒くなります。
 - ※イベント表示には上限があり(最大 999)、これを超えるとエラーメッセージが出ます。

仮想テンキー



5.2.1. 検索

5.2.1.3. パノラマ 一度に8枚の画像を1秒～1時間単位毎に表示することができ、探す手間が短縮ができます。



<パノラマ検索手順>

①検索したい「CH」を選択します。(分割表示はできません。)

②検索したい「時間」を仮想テンキーより入力します。

③「インターバル選択」より、8枚の画像を映す時間差を選択し、「実行」します。

1Sec. : 1秒毎の画像が順番に表示されます。

10Sec. : 10秒毎の画像が順番に表示されます。

1Min. : 1分毎の画像が順番に表示されます。

10Min. : 10分毎の画像が順番に表示されます。

1Hour. : 1時間毎の画像が順番に表示されます。

④[前へ]を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。(下図の例の場合、18時24分～31分の画像になります。)

[次へ]を選択すると現在表示中の前の画像に変わります。(次のページではは、18時40分～47分の画像になります。)

⑤画像を選択すると白い枠がオレンジの枠に変わり、[OK ○]で決定すると、その時間が再生されます。

※一番古い画像以外の画像をダブルクリックすると、「しばらくお待ち下さい…」の後、設定中のインターバルの時間分だけ全ての画像が進みます。

※一番古い画像をダブルクリックすると、「しばらくお待ち下さい…」の後、設定中のインターバルの時間が一つ前に戻ります。

(「1秒毎」に設定中の場合は、何も変わりません。)

例)8CH_DVR 1分間隔で表示中。映像が無い場合は、「No Video」と表示されます。

5.2.1. 検索

5.2.1.4. ブックマーク 再生中にブックマークした画像のタイトルを表示します。



※ブックマークは10個まで可能です。リストは「古い」→「新しい」順です。
(リストがいっぱいになった場合は、ブックマークした順番に関係なく、古いものは上書きされていきます。)


【ブックマーク】 ※あらかじめ時間検索画面等で、再生中に「ブックマークリスト」を作成していただく必要があります。(下図参照)

- ①のリストより操作したい「日時」を確認します。
- 再生する映像のチャンネル[全体、[4CH(CH1～CH4)、8CH(CH1～CH8)、16CH(CH1～CH16)]、**全体** ③をプルダウンして選択します。
(単画面でブックマークしても全体表示が可能です。)
- ②で、「全体」に設定した場合、▶ ②を選択し決定すると再生画面になります。
②で、「各CH」を設定した場合、▶ ②を選択し決定すると、右上にプレビュー画面が表示されます。[OK ○]を選択し決定すると再生します。
- バックアップします。📄 ④のアイコンを選択して水色に変え、[OK ○]を選択し決定すると、「バックアップ」ダイアログボックスに画面に切り替わります。
- ブックマークリストから削除します。🗑️ ⑤のアイコンを選択して水色に変え、[OK ○]を選択し決定すると削除されます。

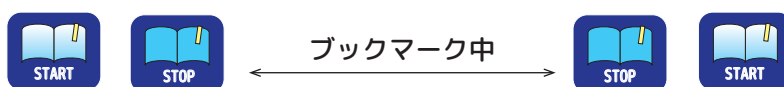


ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で  を押します。

終了映像の場所でもう一度  を押します。

1つのブックマークが完成しました。



5.2.1.5. バックアップ

「5.5. バックアップ」を参照下さい。

5.2.1. 検索

5.2.1.6. SMART SEARCH

【SMART SEARCH の操作方法】

SMART SEARCH 設定方法は、「5.1.4. イベント」>「5.1.4.1. モーション」>「SMART MOTION の補足説明 1,2」をご覧ください。

- ①右クリックメニューの [映像検索] > [検索] > [SMART SEARCH] を開きます。
- ②検索する「年 / 月 / 日」を入力します。
- ③検索する時間が決まっている場合は、開始時間（左側）と、終了時間（右側）を入力します。
- ④SMART SEARCH を行うカメラ [4CH(CH1 ~ CH4)、8CH(CH1 ~ CH8)、16CH(CH1 ~ CH16)] を選択します。
- ⑤SMART SEARCH を行うエリアを指定します。とびとびの設定も「全体指定」も可能です。
(1920x1080P : オレンジ色、1024x768 : 「+」マークが表示されます。)
- ⑥全ての設定が終わったら「検索」を選択します。
- ⑦指定時間、指定位置に検索結果があった場合、右側にリストが表示されます。



- ⑧チェックしたい映像の時間を選択（黄色のカーソル）すると、左に再生映像が映ります。
- ⑨[OK ○] を選択すると再生画面に移り、モニター画面により再生が開始されます。

5.3. 音量設定



音量の設定ができます。
※この機能を使用する前に、音声の入出力機器が [AUDIO IN] に正しく取り付けられていることをご確認ください。
メニューアイコンの [音量設定] を選択します。

「5.1.2. カメラ」>「5.1.2.1. 基本設定」を参考に設定を行って下さい。

- ① [4CH(CH1～CH4)、8CH(CH1～CH8)、16CH(CH1～CH16)] のいずれかのチャンネルから音声を出力するカメラの音声線を、本機背面の「AUDIO IN」に接続します。
- ② 右クリック> [基本設定] > [5.1.2. カメラ] > [5.1.2.1. 基本設定] を開き、音声出力するカメラチャンネルの音声を [CH-01] に変更します。
- ③ 画面右下の [決定] を左クリックして保存します。
- ④ 画面右上の [終了] を左クリックします。

DVR 背面

AUDIO OUT



① AUDIO IN

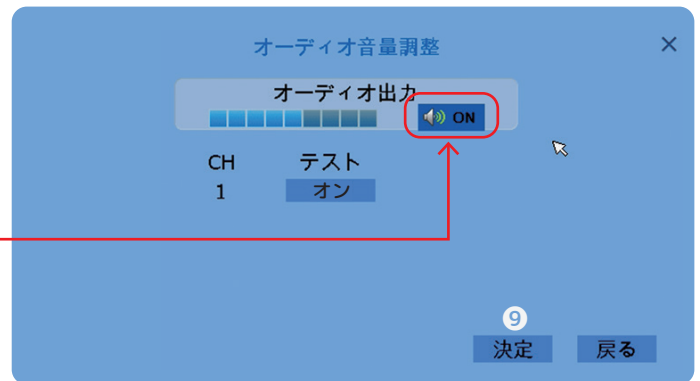
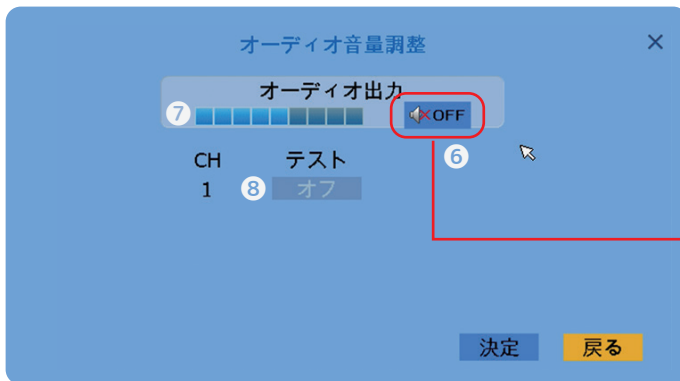
音声線
接続



⑤



- ⑤ 右クリック> [音量設定] を選択します。
- ⑥ オーディオ出力を [OFF] から [ON] にします。
- ⑦ ボリュームの設定をします。※(小)1～9(大) ※実際の音量設定もこちらになります。
- ⑧ CH1 のテストを [オフ] から [オン] に変更した時に「音」が出ればテスト成功です。(画面を閉じると [オフ] に戻ります。)
- ⑨ 最後に [決定] を左クリックして、この画面を閉じて下さい。



《 実際に音声機能付きカメラや、外部マイクを設定しても音が出ない場合は !! 》

- ① 音声は単画面でのみ出力されます。音声設定をしているカメラをフルスクリーンにします。
- ② 右クリック> [基本設定] > [5.1.2. カメラ] > [5.1.2.1. 基本設定] を開き、カメラチャンネルと音声チャンネルが一致しているかをご確認ください。
- ③ モニターの音量をご確認ください。

オーディオ出力は、1つのチャンネル (CH) のみ対応しています。

5.4. バックアップ 1/5

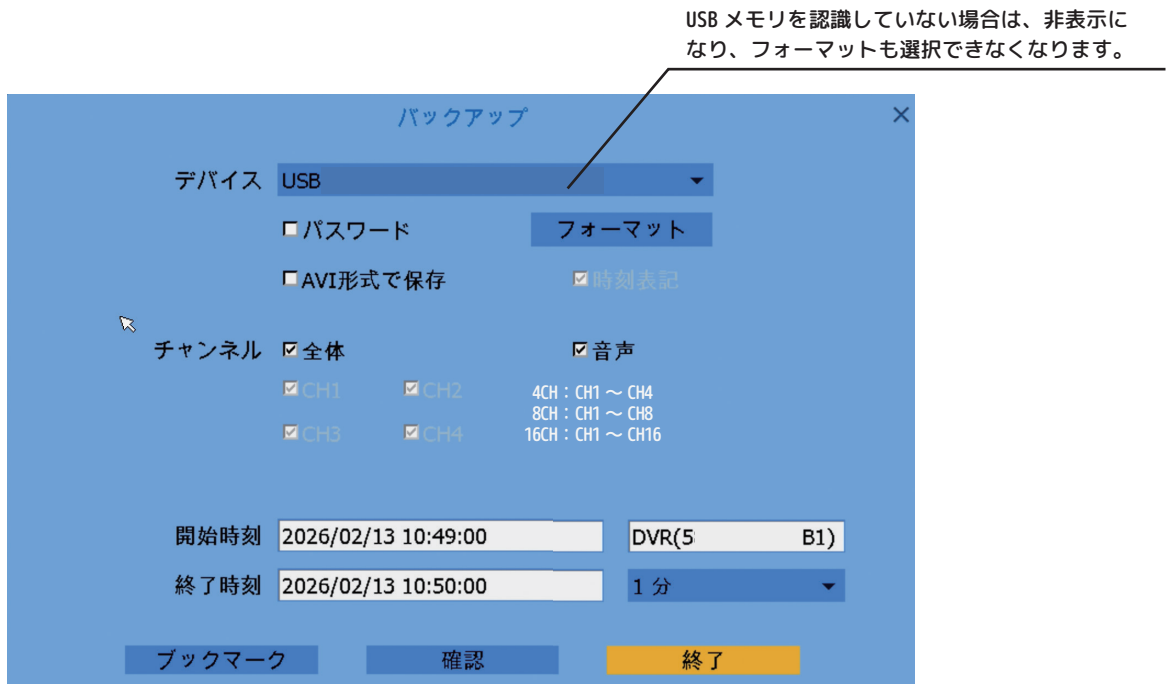


録画されたデータを USB メモリ等に保存することができます。
このページでは、USB メモリへバックアップする手順を説明します。

①バックアップ (USB メモリに保存) する前に、下記のことを行って下さい。

- ・再生をして保存したい「日時分」をメモもしくは、ブックマーク (「5.2.1.4. ブックマーク」参照) をして下さい。
 - ・新品の USB メモリをご用意下さい。※USB2.0、32GB までの USB メモリをおすすめします。
- また、本機でフォーマットをしますので、データが消えても問題のない USB メモリをご使用下さい。
- ・USB ポートに USB メモリを挿して下さい。

②[右クリック]>[バックアップ]、または[右クリック]>[映像検索]>[検索]>[バックアップ]を選択すると、バックアップダイアログボックス (下図) が表示されます。



③デバイスに USB メモリの名前が表示されているかを確認します。

※表示されない場合は、USB メモリが認識されていないので、①の仕様の USB メモリをご準備下さい。

④チャンネル、音声などを選択します。

AVI 形式で保存... 再生できるソフトが限られているため、使用はおすすめしておりません。

⑤「開始時間」を仮想テンキーを使って入力して下さい。



⑥「終了時刻」を右側のプルダウンメニュー「1分～60分」より選択します。(60分以上の場合は、仮想テンキーを使用して入力して下さい。)

※データによっては 60 分のバックアップに 60 分かかる場合があります。

⑦パスワード設定が必要な場合は、「パスワード」にチェックを入れます。

チェックを入れると、USB メモリを開くたびにパスワードの入力が必要になります。

⑧ [確認] を左クリックします。→⑨へ

※パスワード設定をされる場合は、次ページ①～⑤をご覧ください。

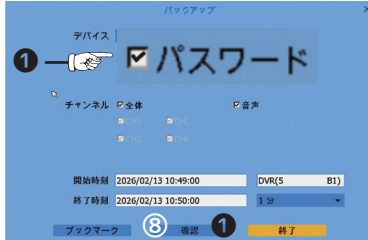
5.4. バックアップ 2/5



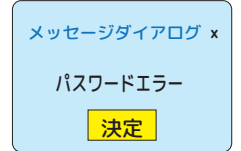
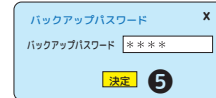
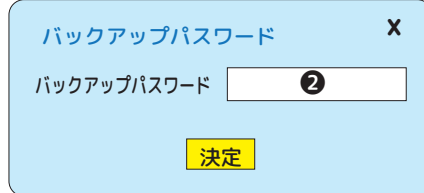
USB メモリへのバックアップ方法の続きと、バックアップした映像を見るためのパスワードを設定します。(AVI 形式では、パスワード設定ができません。)

【パスワード設定する場合】

- ①「パスワード」にチェックを入れ、[確認] を左クリックします。
 - ②「バックアップパスワード」(図 1) が表示されます。白枠を左クリックします。
 - ③「テキスト入力」画面で任意の数字を入力し、[決定] を左クリックします。
 - ④同じ数字を「パスワード確認」画面にもう一度入力し、[決定] を左クリックします。
- ※忘れないようにメモをして下さい。パスワードは、1～16 桁まで設定できます。
- ⑤パスワードが一致すると「バックアップパスワード」の画面がもう一度表示されます。[決定] を左クリックします。

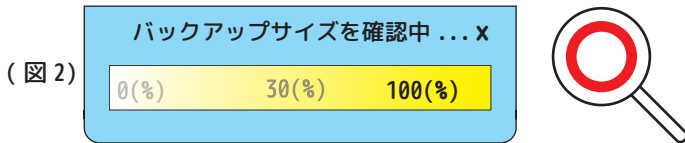


(図 1)

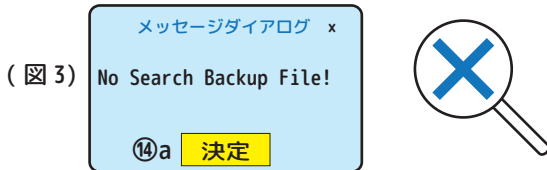


パスワードを間違えると、「パスワードエラー」が表示されます。
[決定] を左クリックして、パスワード設定をやり直して下さい。

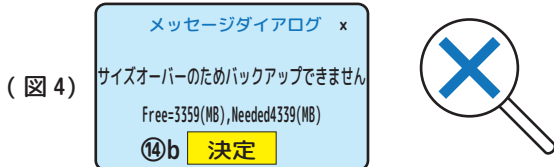
- ⑥バックアップ可能かどうか本機が計算を始めます。(図 2)
- ※「パスワード」不要の場合、⑥の [確認] を左クリックすると⑦の計算が始まります。



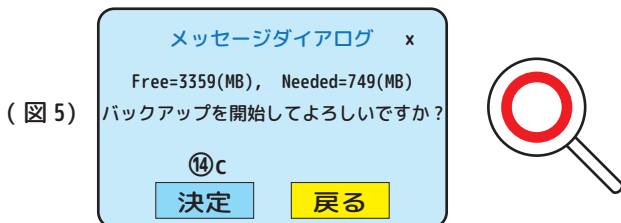
- ⑦a データがない場合は「No Search Backup File!」(図 3) が表示されます。[決定] で閉じます。もう一度、映像検索画面で日時をご確認下さい。



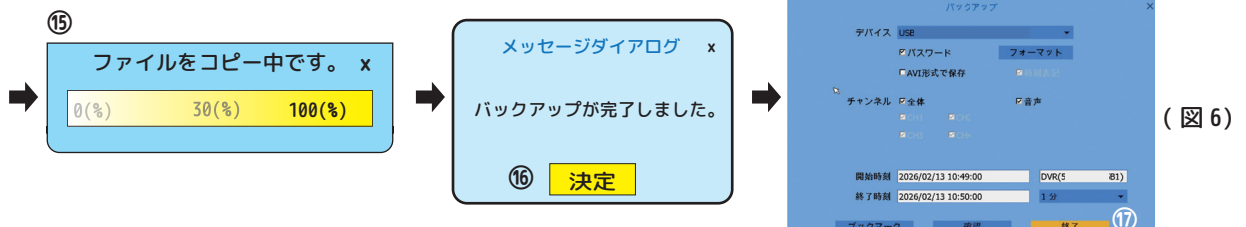
- ⑦b メモリ不足の場合は (図 4) が表示されます。[決定] で閉じ、バックアップ時間を減らして再設定をして下さい。



- ⑦c バックアップ可能な場合は、(図 5) が表示されます。バックアップを開始するために [決定] を選択して下さい。



- ⑧ ファイルのコピーが始まります。※バックアップ設定時間や映像・音声の内容によっては、完了までに時間がかかる場合があります。
- ⑨「バックアップが完了しました。」と表示されたら、[決定] を左クリックします。
- ⑩バックアップダイアログボックス (図 6) が表示されたら、[終了] を選択して画面を閉じます。USB メモリを取り外して下さい。



※この取扱説明書のデータ等の数値は、全て参考数値になります。

5.4. バックアップ 3/5



ブックマーク機能の使い方と、USBなどにバックアップした場合の、データの確認方法を説明します。

<ブックマーク機能について>

ブックマークリストから時間設定不要でバックアップを取ることができます。

①あらかじめ再生画面よりブックマークをします。(下記「ブックマークリストの作成方法」参照)

②右クリック>[映像検索]>[検索]>[ブックマーク]から、ブックマークリストを開きます。

または、(図7)の「バックアップ」ダイアログボックスの[ブックマーク]を選択し、ブックマークリストを開きます。

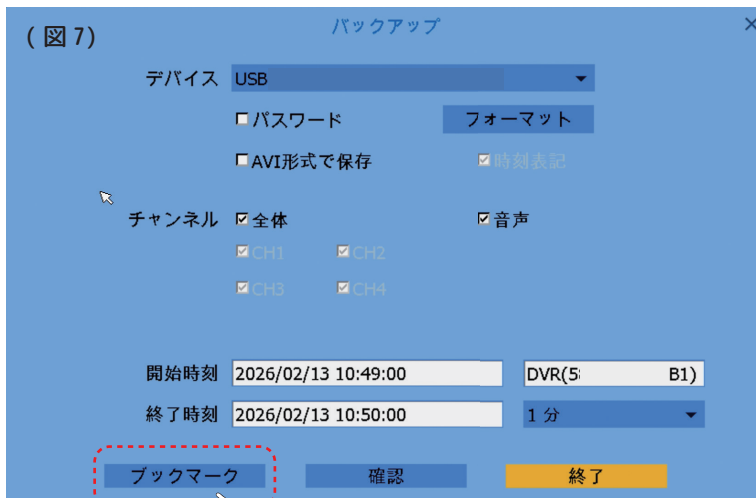
または、再生画面の バックアップボタンを左クリックします。

※設定画面は違いますが、操作は同じです。このページでは「バックアップ」ダイアログボックスからの設定方法を説明します。

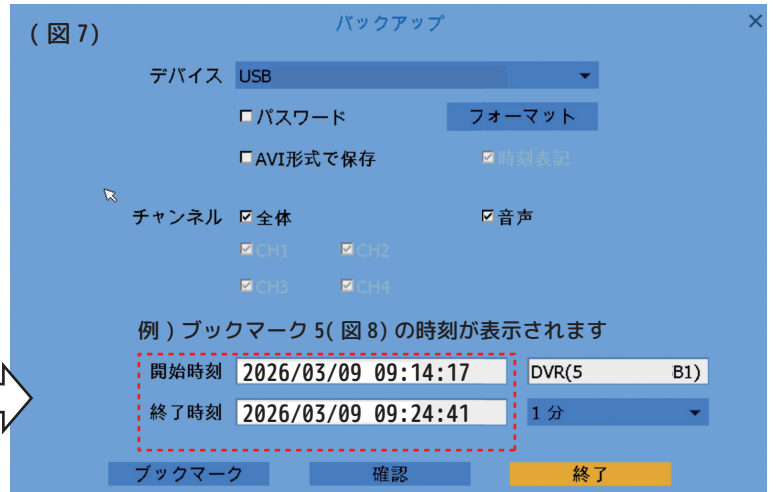
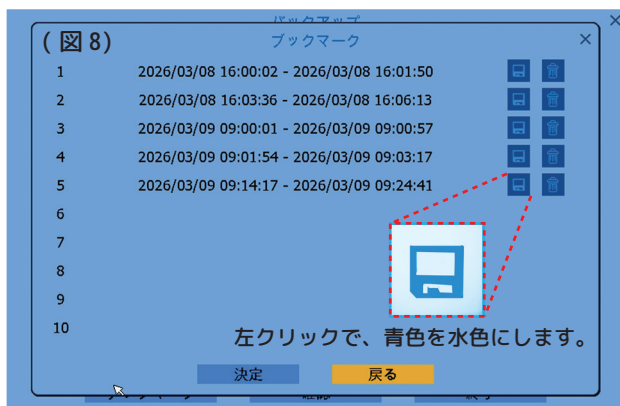
③(図8)よりバックアップしたいリストナンバーのバックアップアイコンを、左クリックして水色に変えます。

④[決定]をすると選択したリストより、「バックアップ」ダイアログボックスに「開始時刻」と「終了時刻」が、自動で書き込まれます。(チャンネル選択などは、設定が必要です。)

⑤前ページの⑧[確認]～を行ってバックアップを終えて下さい。



↓ 「ブックマーク」を選択します。

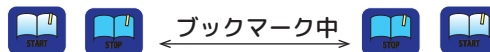


ブックマークリストの作成方法

再生中に開始映像の場所で を押します。

終了映像の場所でもう一度 を押します。

1つのブックマークが完成しました。



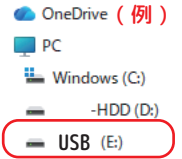
5.4. バックアップ 4/5



※Windows パソコンのみご覧いただけます。



USB メモリに保存したバックアップデータを、専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その1)

①お手持ちの Windows パソコンの USB ポートに、本機から取り出したバックアップデータ入りの USB メモリを挿入し、USB メモリを開きます。
※USB メモリが自動で開かない場合は、ショートカットキー [Windows キー] + [E] を押して「エクスプローラー」を開き、「ナビゲーションペイン」などから USB メモリを探して下さい。
操作が分からない場合は、パソコンのご購入店などにご相談下さい。



②USB メモリを開くと、 **player.exe** や  のアイコンが表示されます。

[player.exe] をダブルクリックして開いて下さい。

※外付け HDD でも同様に再生できます。

③player の画面がパソコン上に表示されます。

ファイルを [開く] ボタンを左クリックします。

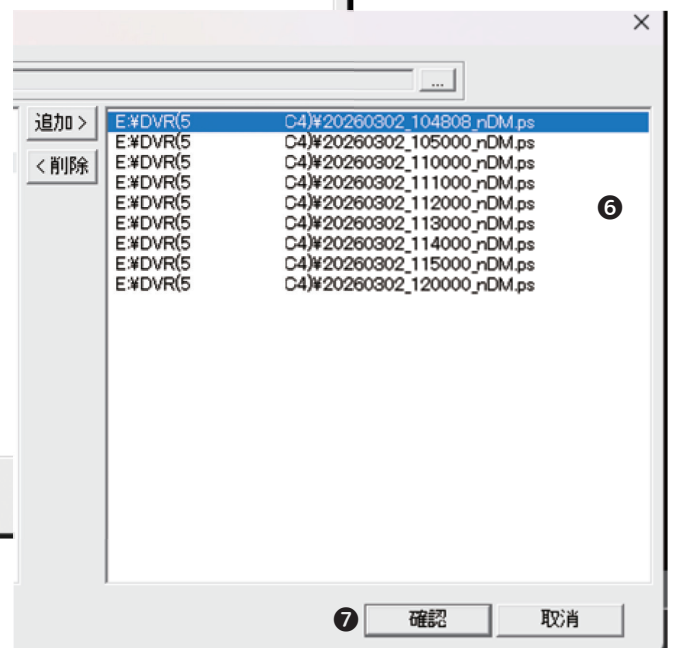
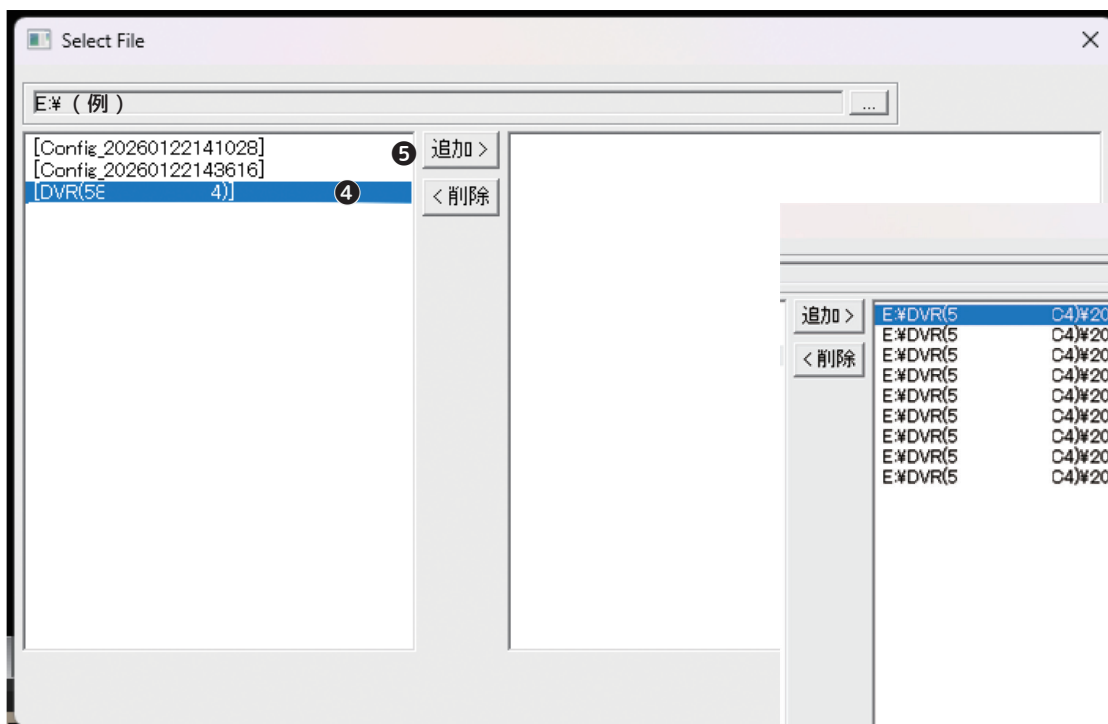
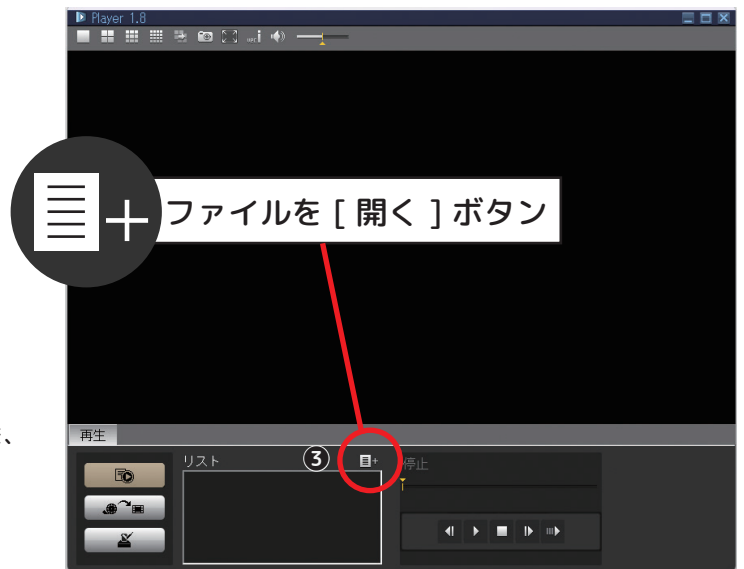


④ バックアップ時に「開始時刻」の右側に表示された文字と同じデータを、左クリックして選択します。

⑤ 選択したデータが青色に変わったら、[追加>] を左クリックします。

⑥ 右側のリストにデータが追加されます。

⑦ [確認] を左クリックします。

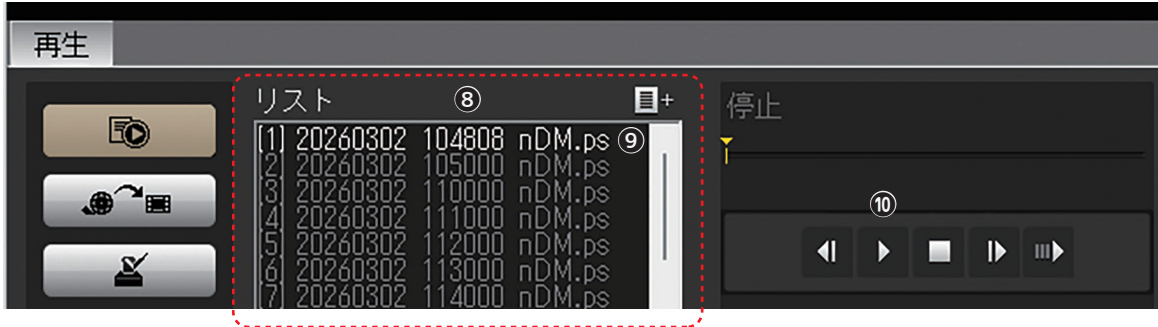


5.4. バックアップ 5/5



USB メモリに保存したバックアップデータを、専用ソフトを使ったパソコンでの再生方法を説明します。(その2)

- ⑧ リストに追加したデータの一覧が表示されます。
 - ⑨ リストから再生するファイルを1つ選択します。
 - ⑩ 再生ボタン [▶] を左クリックします。
 - ⑪ バックアップ時にパスワードを設定している場合は、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力し、「確認」を左クリックして下さい。
 - ⑫ 再生が始まります。
- ※パスワードを設定していない場合は、[▶] を左クリックするとそのまま再生が始まります。



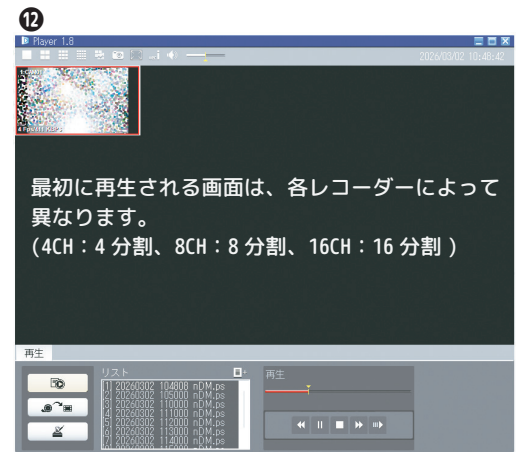
※パスワードが間違っている場合、「Incorrect Passwd」と表示されます。正しいパスワードを入力して下さい。
万一パスワードを忘れてしまった場合は、データが残っている間にバックアップを行って下さい。

リストにないファイルをご覧になる場合は、⑨に戻ってもう一度選択して下さい。

終了する場合は、画面右上の [×] を左クリックして閉じて下さい。

※パソコンから USB メモリを外すときは、「安全に取り出せます」と表示されたことを確認してから外して下さい。

- ① 分割画面切替：表示画面を [単画面] [4分割] [8分割] [16分割] に切り替えます。
- ② 次へ：次の画面を表示します。
- ③ キャプチャ：現在表示している映像をスクリーンショットし、[保存 / 印刷] します。
- ④ 拡大：表示サイズを「ウインドウサイズ」と「オリジナルサイズ」に切り替えます。
- ⑤ バージョン確認：ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
- ⑥ 消音：音声のオン/オフを切り替えます。
- ⑦ 音量調整：音声の音量を調整します。
- ⑧ 再生モード：映像の再生を開始します。
- ⑨ AVI 変換：ps ファイルを AVI 形式に変換します。
- ⑩ ウォーターマーク：ウォーターマークの確認を行います。

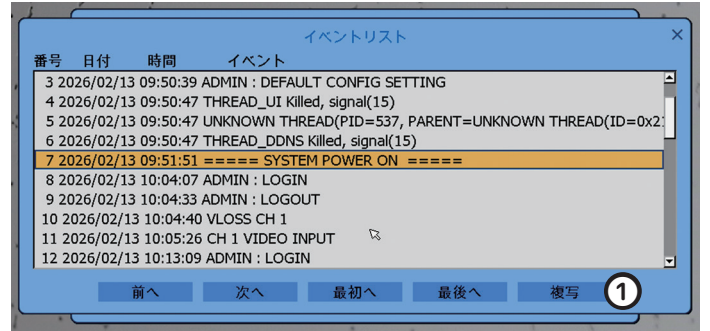
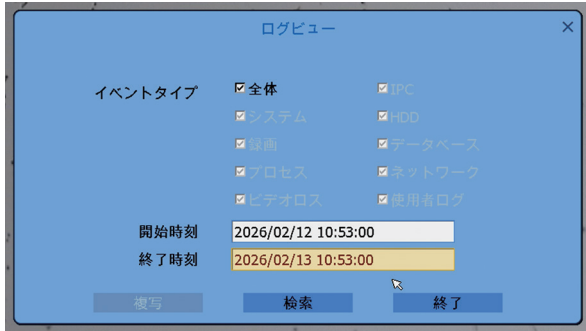


5.5. ログ表示

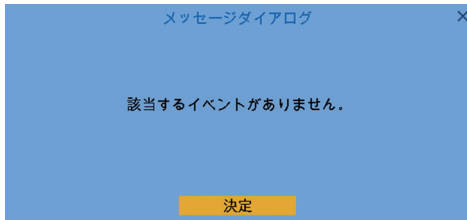


どのようなイベントが発生したのかを一覧で確認することができます。

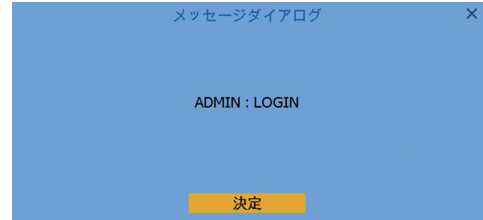
- ① 右クリックメニューから [ログ表示] を開きます。
- ② イベントタイプ を [全体] または [システム / 録画 / プロセス / ビデオロス / IPC / HDD / データベース / ネットワーク / 使用者ログ] から選択します。(複数選択可)
- ③ 確認したい期間の「開始時刻」と「終了時刻」を、仮想テンキー を使って入力します。
- ④ [検索] を選択して決定すると、イベントがある場合のみ「イベントリスト」が表示されます。



※「全体」のチェックを外すと9種類より希望の項目が選択可能になります。



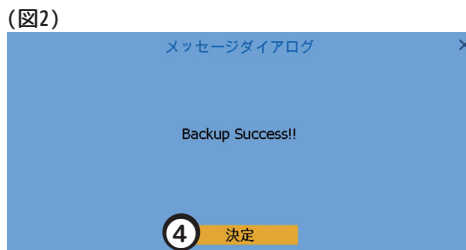
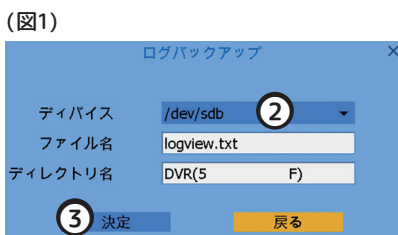
イベントが無い場合
「該当するイベントがありません。」と表示されます。



左クリックするとイベントの内容が表示されます。

【ログの情報のバックアップを取る場合】 ※USB メモリ 2.0(32GB まで) をレコーダー本体に接続して下さい。

- ① [複製] を左クリックします。「ログバックアップ」(図1)が表示されます。
- ② USB メモリが接続されていれば「デバイス」にドライバー名が表示されます。
※接続されていない場合は、「デバイスがありません。」と表示されます。
- ③ [決定] でバックアップを始めます。
- ④ (図2)の「Backup Success!!」が表示されれば、バックアップ成功です。[決定] を左クリックして画面を閉じます。



※ファイル名は仮想キーボードが出て変更可能です。

※ログリストはテキストファイル (.txt) で USB メモリに保存されパソコンで見ることが可能です。全リストが保存されます。

5.6. 録画



手動録画をします。
右クリックメニューの [録画] を左クリックすると録画オン⇔録画オフが切り替わります。

※この機能を使用する場合は、右クリック>[基本設定] > [録画] > [スケジュール] を「録画停止」に設定して下さい。

■手動録画 (Panic 録画)

右クリックメニューの [録画] アイコン を選択すると、手動録画を開始します。

録画中は画面上に「● P」が表示されます。

もう一度 [録画] を選択すると、手動録画を終了し「P」の表示が消えます。

※連続録画に設定している場合は、すでに「●」が表示されています。この場合、[録画] を選択するたびに「P」の表示が付いたり消えたりします。

※ [基本設定] > [録画] > [その他] > 「マニュアル録画」を [オフ] に設定すると、この機能は無効になります。

その状態で [録画] を選択すると「Panic Record is disabled.」と表示され、手動録画は開始されません。

※手動録画の録画フレームレートは、[基本設定] > [録画] > [録画設定] の「イベント録画 (Fps)」の設定が適用されます。

「連続録画 (Fps)」の設定は使用されません。

5.7. OSD 表示切替



OSD の表示切り替えをします。

■OSD 表示の切り替え

画面上に表示される OSD (日時やカメラ名などの情報) の表示 / 非表示を切り替えます。

① 右クリックメニューの [OSD 表示切替] を左クリックします。

② OSD 表示オン ⇔ OSD 表示オフ が切り替わります。

5.8. ログアウト



現在ログインしているユーザーをログアウトします。(ログアウトしない設定中でもログアウトできます。)
ログアウトするには、右クリックメニューの [ログアウト] を左クリックします。

ログアウト状態では、設定変更などの操作はできません。

再度ログインするには、画面上で右クリックして下さい。ログイン画面が表示されます。

【補足】

右クリック > [基本設定] > [システム] > [使用者] の画面下方にある「映像表示選択」を [オン] に設定している場合、ログアウトするとすべてのチャンネルの画面が黒く表示され、映像は表示されません。

映像を見られたくない場合に使用する機能です。

これは故障ではありません。映像を表示するには、再度ログインして下さい。



6. IP カメラ設定 (1/5)



DVR で IP カメラを表示できるように設定します。

※初めにご確認下さい。(onvif 対応のカメラは接続可能ですが、検証後の導入を推奨します。)

IP カメラの接続、設定をする前に必要な設定です。

- 1 カメラのセグメントに合わせて、DVR のセグメントを変更します。
※セグメントとは、IP アドレスの「192.168.〇.〇」の3つ目までの数字を指します。

- ① 右クリック > [基本設定] > [ネットワーク] > [設定] を選択します。
- ② 「タイプ」を [STATIC] に変更します。
- ③ 「IP アドレス」・「ゲートウェイ」・「ネットマスク」を入力します。
- ④ 設定が終わったら、画面右下の [決定] を左クリックします。

(設定例)

使用するカメラの初期 IP アドレスが「192.168.1.108」の場合

DVR の IP アドレスも「192.168.1.xxx」になるように設定します。

※「1」の部分までがセグメントです。カメラのセグメントを DVR のセグメントに合わせることも可能です。

IP カメラ接続可能台数

レコーダー	IP カメラ台数
4CH	2 台
8CH	4 台
16CH	8 台



設定初期化を行うと、
IP カメラ登録はすべて
削除され、再登録が
必要です。

The screenshot shows the 'ネットワーク' (Network) menu with '設定' (Settings) selected. The 'タイプ' (Type) dropdown is set to 'STATIC'. The IP address is 192.168.001.143, the gateway is 192.168.001.001, and the netmask is 255.255.255.000. A dashed box highlights the 'タイプ' dropdown and the IP address field, with callouts 1, 2, and 3 pointing to the dropdown, the IP address, and the gateway field respectively.

- 2 IP カメラを DVR で使用できるように設定します。

- ① 右クリック > [基本設定] > [カメラ] > [基本設定] を選択します。
- ② IP カメラを使用するチャンネルの「IPC USE」を [オン] に変更します。
- ③ 設定が終わったら、画面右下の [決定] を左クリックします。

(設定例)

IP カメラを チャンネル 2 で使用する場合は、CH2 の「IPC USE」を [オン] に設定します。

The screenshot shows the 'カメラ' (Camera) settings page with a table of camera channels. The 'IPC USE' column for channel 2 is highlighted with a dashed box and callout 2-2, indicating it should be set to 'オン' (On).

基本設定	CH	カメラ名	映像表示有無	音声	CAM TYPE	IPC USE
▶ 基本設定						
▶ プライバシーゾーン設定	1	CAM01	映像表示	CH-01	自動	オフ
▶ PTZ	2	CAM02	映像表示	<NONE>	自動	オン

- 3 メインメニューの [IP カメラ設定] を開きます。

- ① 右クリック > [IP カメラ設定] > [設定] > [IP カメラ登録] を開きます。

※②で「IPC USE」を [オン] にしたチャンネルは、ポートが空白になっています。

The screenshot shows the 'IPカメラ設定' (IP Camera Setup) screen. The 'IPカメラ登録' (IP Camera Registration) section is active, showing a table of channels. Channel 2 is highlighted with a dashed box, indicating its port is blank.

CH	ポート	IPアドレス	MACアドレス	カメラモデル	プロトコル	登録	削除
CH1	DVR					[登録]	[削除]
CH2						[登録]	[削除]
CH3	DVR					[登録]	[削除]
CH4	DVR					[登録]	[削除]

6. IP カメラ設定 (2/5)

③ IP カメラを DVR に登録します。

① 画面左下 [IP カメラ登録] を左クリックします。

② 「しばらくお待ち下さい…(〇秒)」が表示されますので、十数秒お待ち下さい。

③ 画面に IP カメラの詳細が表示されます。

※何も表示されない場合は DVR を再起動 してから再度お試しください。

④ 登録の口にチェックを入れます。

⑤  を左クリックします。

⑥ 「IP カメラ登録」のダイアログボックスが表示されます。

⑦ チャンネルを「ない」から [CH2] (例) に変更します。

⑧ パスワード欄にカメラのパスワードを入力し、「テキスト入力」画面の [決定] を左クリックします。

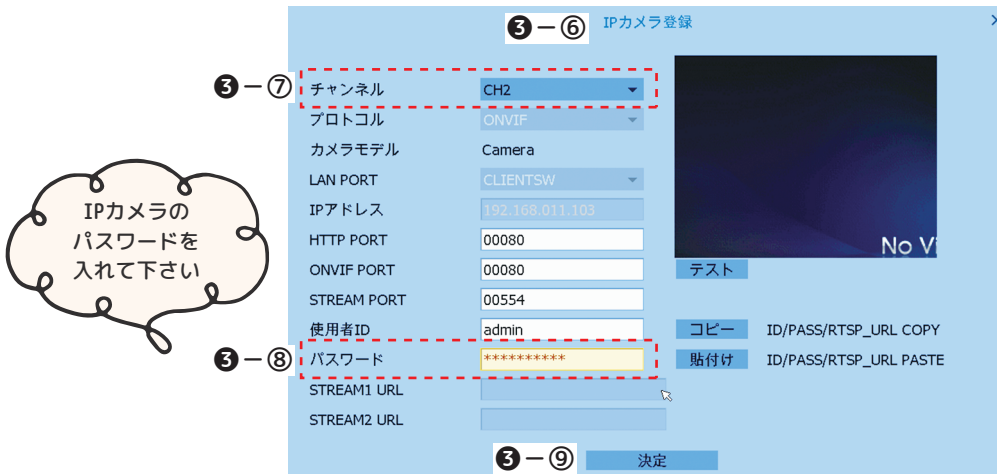
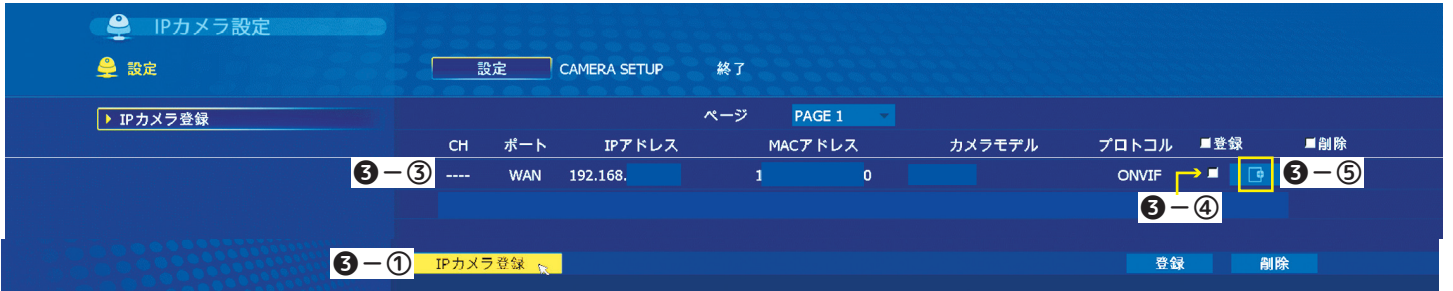
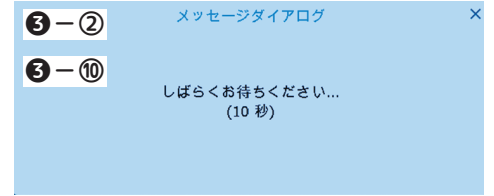
(「テキスト入力」画面の「****」を [←] で削除してからご入力下さい。)

⑨ 「IP カメラ登録」ダイアログボックスの [決定] を左クリックします。


⑩ 「しばらくお待ち下さい…(〇秒)」が表示されますので、十数秒お待ち下さい。

⑪ 「IP カメラ登録」の画面からカメラ情報が消えます。(画面を閉じて戻ると復活します。)

⑫ 右クリックでライブ映像に戻り、チャンネル 2 に IP カメラが表示されていることをご確認ください。



パスワード等を誤ると、登録画面は赤字表示、ライブ画面は「ログインエラー」となります。

 を左クリックして再度画面(左図)を開き、登録をやり直して下さい。



【設定した IP カメラを削除する場合】

① 削除の口にチェックを入れます。

② [削除] を左クリックします。

③ 「CAMERA INFO DELETE」「Are You Sure??」と表示されます。[決定] を左クリックします。

④ IP カメラは削除されました。

※停電後に上図のように文字が赤字なった場合、「IP カメラ登録」を開いて右上に画像が表示されましたら [決定] を左クリックしてください。



6. IP カメラ設定 (3/5)

右クリック > [IP カメラ設定] > [CAMERA SETUP] より、カメラのセットアップをします。

1. IP カメラプロファイルセットアップ

The screenshot shows the 'CAMERA SETUP' window with the 'IPカメラプロファイルセットアップ' (IP Camera Profile Setup) option selected. The main area displays a table for configuring two channels (p1 and p2) under CH2. The table has columns for 'リスト' (List), '圧縮方式/解像度' (Compression/Resolution), 'FPS (1-30)', and 'BPS (32-6144 Kbps)'. Channel p1 is set to HECC - 4M, 30 FPS, and 01536 BPS. Channel p2 is set to H.264 - D1, 30 FPS, and 01512 BPS. Below the table, there are instructions in Japanese for setting recording quality, including steps for selecting channels, compression methods, FPS, and BPS. A '決定' (OK) button is highlighted at the bottom right.

CH	リスト	圧縮方式/解像度	FPS (1-30)	BPS (32-6144 Kbps)
CH2	p1	HECC - 4M	30	01536
	p2	H.264 - D1	30	01512

録画の画質などの設定を行います。
① 設定する カメラチャンネル を選択します。
② 「圧縮方式 / 解像度」を選択します。
③ 「FPS」(フレームレート)の数値を入力します。
④ 「BPS」(ビットレート)の数値を入力します。
※設定を確認するために画面右下の [決定] を左クリックして下さい。
※p1 : 「メインストリーム」、p2 : 「サブストリーム」

デフォルト 全ての変更を初期値に戻します。 決定 戻る

2. IP カメラ (録画) プロファイル

The screenshot shows the 'CAMERA SETUP' window with the 'IPカメラ(録画)プロファイル' (IP Camera (Recording) Profile) option selected. The main area displays a table for selecting a profile for four channels (CH1 to CH4). The table has columns for 'IPアドレス' (IP Address) and 'プロファイル' (Profile). CH2 is selected with the profile 'p1 - HECC / 2560x1440 / 30fps / 1536kbps'. A bracket on the right indicates that CH1-4 use the selected profile, CH5-8 use the same as CH1-4, and CH9-16 use the same as CH1-8. Below the table, there are instructions in Japanese for checking recording settings. A '決定' (OK) button is highlighted at the bottom right.

CH	IPアドレス	プロファイル
CH1	---	---
CH2	192.168.011.103	p1 - HECC / 2560x1440 / 30fps / 1536kbps
CH3	---	---
CH4	---	---

4CH : CH1 ~ CH4
8CH : CH1 ~ CH8
16CH : CH1 ~ CH16

IP カメラの録画時の「圧縮方式 / 解像度」・「FPS」・「BPS」を一覧で確認できます。
(1. 「IP カメラプロファイルセットアップ」で設定した内容)
※p1 : 「メインストリーム」、p2 : 「サブストリーム」

アップデート 決定 戻る

6. IP カメラ設定 (4/5)

右クリック > [IP カメラ設定] > [CAMERA SETUP] より、カメラのセットアップをします。

3. IP カメラ (ライブ) プロファイル

CH	IPアドレス	プロファイル
CH1	---,---,---,---	---
CH2	192.168.011.103	p2 - H.264 / 640x480 / 30fps / 1512kbps
CH3	---,---,---,---	---
CH4	---,---,---,---	---

4CH : CH1 ~ CH4
8CH : CH1 ~ CH8
16CH : CH1 ~ CH16

IP カメラのライブ時の「圧縮方式 / 解像度」・「FPS」・「BPS」を確認できます。
※p1 : 「メインストリーム」、p2 : 「サブストリーム」

アップデート 決定 ○ 戻る ×

4. IP カメラその他

CH	IPアドレス	時刻同期	音声	OSD	OSDタイトル
CH1	---,---,---,---	オフ	オフ	ない	
CH2	192.168.011.103	オフ	オン	ない	
CH3	---,---,---,---	オフ	オフ	ない	
CH4	---,---,---,---	オフ	オフ	ない	

4CH : CH1 ~ CH4
8CH : CH1 ~ CH8
16CH : CH1 ~ CH16

DVR と時刻同期する設定をします。

カメラのブラウザメニューで「音声」を [オン] に設定します。
あわせて、この画面の「音声」も [オン] に設定して下さい。
カメラの音声をモニターから出力できます。(単画面時)
【ご注意】
※設置環境によっては、音声にノイズが入る場合があります。
あらかじめご了承下さい。

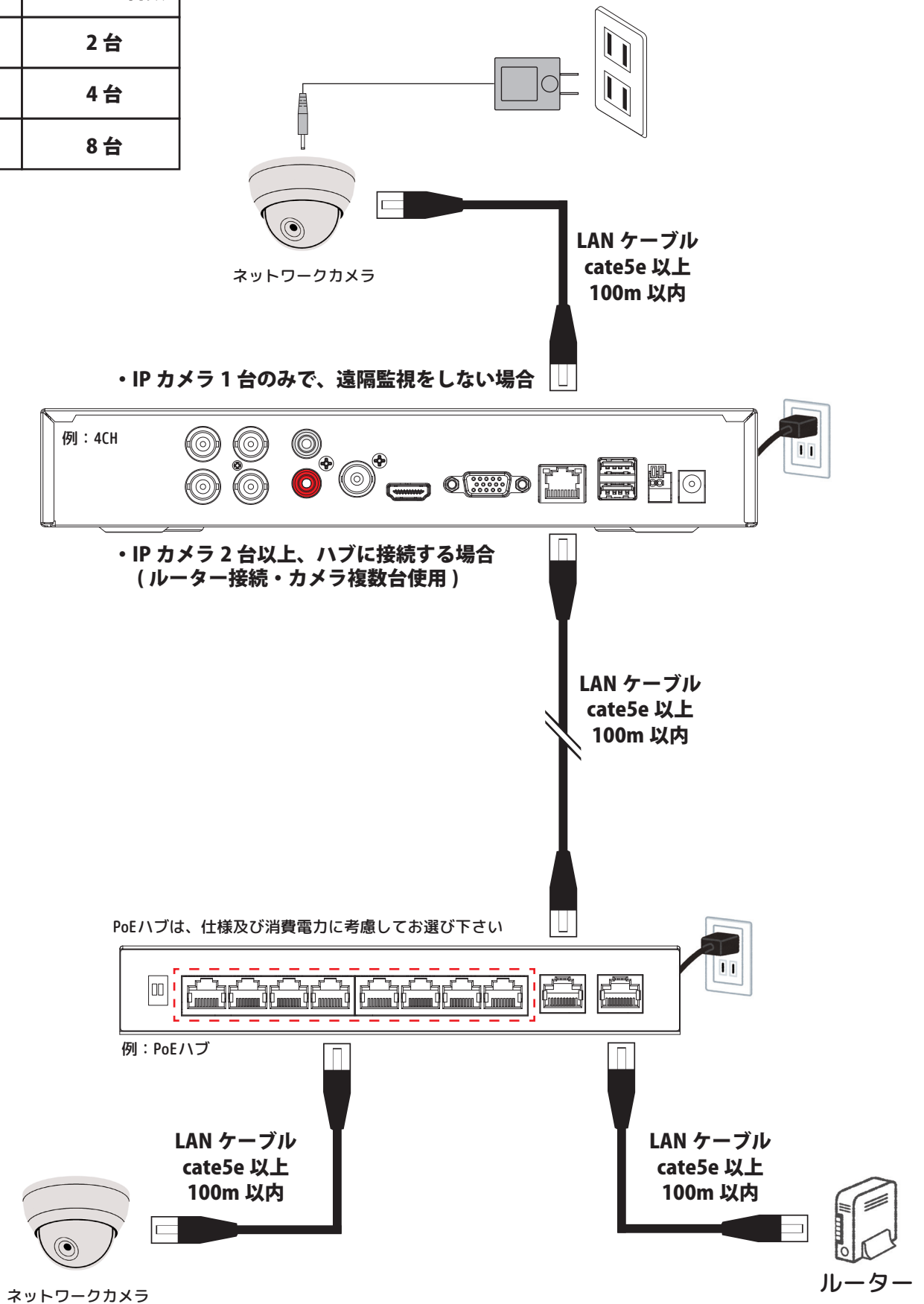
決定 ○ 戻る ×

6. IP カメラ設定 (5/5)

【IP カメラ配線例】

IP カメラ接続可能台数

レコーダー	IP カメラ台数
4CH	2 台
8CH	4 台
16CH	8 台



録画時間の目安 ※fps 数値は、接続カメラの合計値です。(IP カメラは除きます) ※初期値：全 CH 各 4fps/高画質

NS-6004AHR

標準：SATA2TB/4TB 内蔵 / 最大 12TBx1 ※4TB の場合は、数値を 2 倍にしてください。

【HDD：2TB】・単位：時間

3840x2160(8MP) ※5MP 以上のカメラ接続時、 各 CH 最大 8fps		
画質	30fps	16fps
最高	372	563
高	433	646
普通	519	758
長時間	646	915

2560x1440(4MP)			
画質	60fps	30fps	16fps
最高	357	499	732
高	416	575	829
普通	499	679	955
長時間	623	828	1127

1920x1080(2MP)				
画質	120fps	60fps	30fps	16fps
最高	261	472	646	915
高	307	546	736	1022
普通	372	646	856	1156
長時間	472	792	1022	1332

NS-6008AHR

標準：SATA4TB 内蔵 / 最大 12TBx1

【HDD：4TB】・単位：時間

3840x2160(8MP) ※5MP 以上のカメラ接続時、 各 CH 最大 8fps		
画質	60fps	32fps
最高	374	568
高	436	652
普通	523	766
長時間	652	928

2560x1440(4MP)			
画質	120fps	60fps	32fps
最高	359	503	741
高	419	581	840
普通	503	686	969
長時間	629	840	1146

1920x1080(2MP)				
画質	240fps	120fps	60fps	32fps
最高	262	476	652	928
高	308	550	745	1038
普通	374	652	867	1177
長時間	476	801	1038	1359

NS-6016AHR

標準：SATA4TB 内蔵 / 最大 12TBx2

単位：時間

3840x2160(8MP) ※5MP 以上のカメラ接続時、 各 CH 最大 8fps				2560x1440(4MP)					1920x1080(2MP)					
画質	120fps	60fps	32fps	画質	240fps	120fps	60fps	32fps	画質	480fps	240fps	120fps	60fps	32fps
最高	187	285	367	最高	180	252	372	467	最高	131	238	328	467	572
高	219	328	417	高	210	291	422	523	高	154	276	374	523	630
普通	262	385	482	普通	252	345	488	594	普通	187	328	436	594	702
長時間	328	467	572	長時間	316	422	578	686	長時間	238	403	523	686	793

※表記録画時間は、連続録画で上書き設定の場合の上書きまでの録画保存時間です。

※撮影対象や環境条件によって録画時間は大幅に変動します。(常に動きのある映像を録画する場合は録画保存時間が大幅に短縮されます)

※音声を記録する場合は、表記録画時間から約 20～50%短縮されます。

※録画機(デバイス管理>HDD フォーマット)に表示される数値と異なる場合がありますが、どちらも目安としてご参照ください。